

平成 21 年

# 消防年報



30

伊都消防組合消防本部

# はじめに



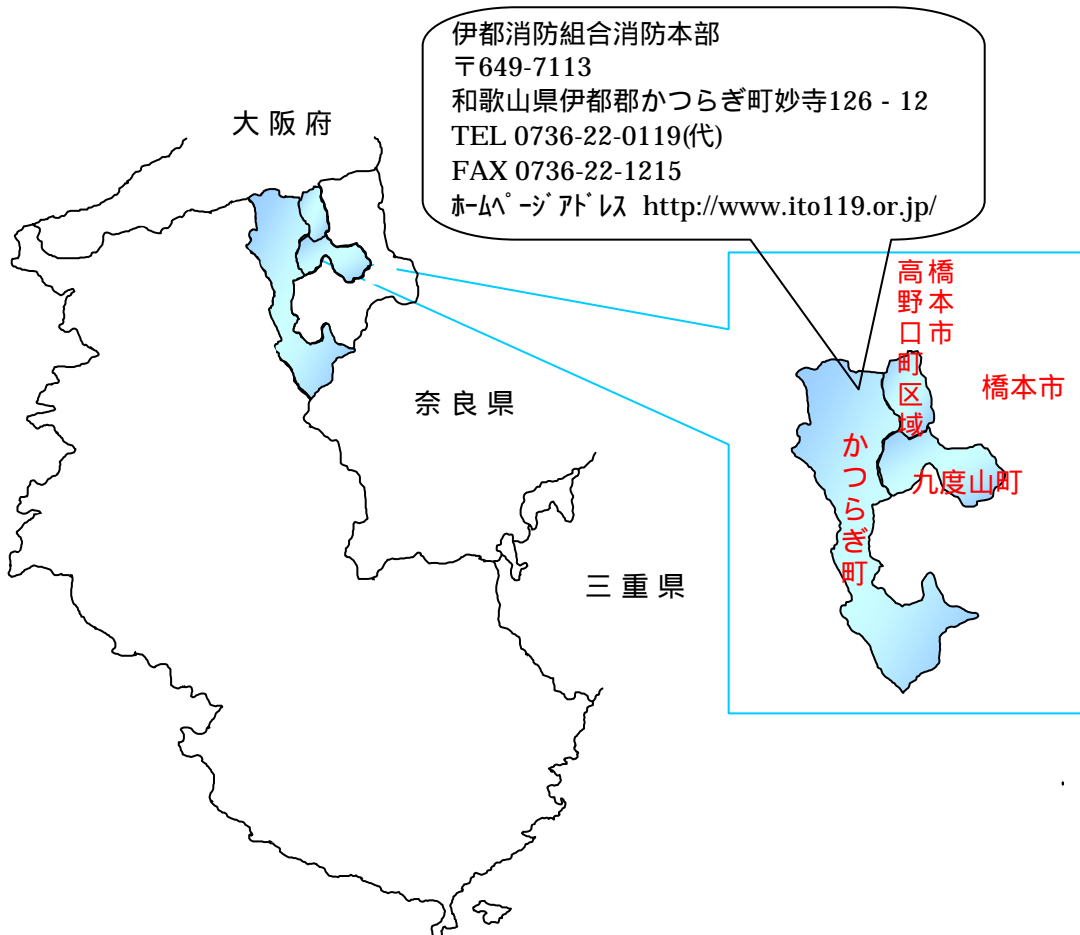
消防長 山高 國央

この年報は、平成21年中の伊都消防組合の消防現勢及び消防業務の内容、火災、救急統計等を主に収録したものです。

本書の記載内容をご覧頂き、我々のまちの消防組織や活動を知って頂くことによって、よりよき消防行政の推進に役立つことが出来れば幸甚に存じます。

内容について、お気付きの点あるいはご不審な点がございましたら、消防本部までお問い合わせ下さい。

平成22年4月



## 目 次

### 消防情勢

伊都消防組合設置及び業務経過(業務開始前・開始後の経過)	1～9
年間業務概況	10～15
歴代消防組合管理者・消防組合議長・消防長	16
管内状況 伊都消防組合組織図	17
事務分掌(消防本部)	18
事務分掌(消防署)	19
予算の概要(平成21年度当初) 消防予算の推移(5年間)	20
消防庁舎の現状(構造・規模)	21
消防相互応援協定の状況	22
職員の階級別職員数と配置状況	23
職員の階級別年齢状況	24
職員の階級別勤続年数状況	25
職員の階級別各種免許資格取得状況	26
職員の教養状況(5年間)	27
各種訓練指導等	28～33

### 消防施設

消防緊急通信指令施設系統図	34
通信施設の現況	35
消防車両等の保有現況 管内消防水利の状況	36
消防用機械器具保有状況	37
救急用器具保有状況	38
機関運用状況	39

### 火災予防

防火対象物関係各種申請及び届出等受理状況	40
月別建築同意件数	41
各種検査済証・許可書及び意見書等交付状況	
査察規程及び火災予防違反処理規程に基づく査察状況	
その他予防事務状況	
防火対象物台帳数	42
防火対象物棟数	43
甲・乙種防火管理者選任義務防火対象物数	44
危険物施設の状況 倍数別危険物施設一覧表	45
危険物施設設置許可件数 危険物施設変更許可件数	46
危険物施設完成検査件数 危険物施設変更完成検査件数	47
危険物施設廃止件数 危険物等各種申請及び届出件数	48



# 消 防 情 勢

## 平成21年中の重点項目

- ・地域医療機関との連携強化
- ・各種災害現場活動における活動技術の更なる向上
- ・各学校及び団体への救急講習会等の実施
- ・伊都、橋本消防の広域再編

## 平成21年中の職員が選んだ伊都消防組合10大ニュース

- ・伊都消防組合新規採用職員4名初任科教育終了、各部署に配属
- ・新型インフルエンザ流行対策実施
- ・死者3名の交通事故発生(かつらぎ町地内)
- ・真夏の炎上火災発生(かつらぎ町地内:2件)
- ・救急救命士処置拡大(エビペン)
- ・救急救命士1名合格(計8名)、救急救命九州研修所に1名派遣
- ・住宅用火災警報器設置推進計画樹立
- ・県下消防救助技術会で山本康・小野寺組優勝、全国大会出場し入賞(ローブ応用登はん)
- ・全国消防長会東近畿支部意見発表会に塩山雅俊が出場し入賞
- ・和歌山県消防職員意見発表会で岡中秀暁が最優秀賞を受賞

伊都消防組合設置及び業務経過  
業務開始前の経過

年 月 日	内 容
昭和 51. )	患者輸送業務を含む常備消防署設置の気運高まる
53.	伊都郡町村会において、常備消防設置について議題とする
54. 2. 7	関係3町会議を開催して、昭和55年10月1日を目途として事業計画を樹立 することを決め、郡町村会事務局に事業計画案を委託
16	関係町長、助役及び主管課長会議を開催して、常備消防事業促進検討会を構成する
3. 1	第1回常備消防事業促進検討会(以下「促進検討会」という。)を高野口町役場 において開催し、基本的事項について合意
5. 17	第2回促進検討会をかつらぎ町役場において開催し、組合規約案等協議する
6. 2	第3回促進検討会を九度山町役場において開催し、本部・署の位置について協議する
9	第4回促進検討会を高野口町役場において開催し、位置問題及び規約案 について審議検討する
7. 26	伊都消防組合設置許可なる
8. 13	昭和54年第1回伊都消防組合議会(以下「組合議会」という。)臨時会を開催し、議長中西 治氏、副議長窪田真士氏、管理者木村重雄氏、助役杉本博夫氏、収入役原延年氏 監査委員曾和之男氏、草田源兵衛氏を選任する
10. 22	昭和54年第1回組合議会定例会を開催し、昭和54年度組合会計予算(6,000千円) 並びに組合経費の分担割合等可決する。管理者にかつらぎ町長木村重雄氏を再選
11. 8	庁舎用地購入について、かつらぎ町土地開発公社と委託契約締結
10	消防長に田村恵一を任命、消防組合業務開始に備えてかつらぎ町役場消防団詰所 に事務所を置く。庁舎用地第1年次分売買契約締結
13	庁舎改築設計を山添設計事務所に委託
55. 1. 21	当消防組合消防吏員採用試験実施81名受験
2. 9	3町よりの内申により、当消防組合消防吏員採用内定通知発送 (かつらぎ町11名、高野口町8名、九度山町5名 計24名)
15	昭和55年第1回組合議会定例会開催し、昭和54年度補正予算第1号 (補正額142,135千円)並びに昭和55年度組合会計予算(250,000千円) 及び本部・署設置条例等可決なる
28	庁舎用地第1年次分登記完了
3. 3	庁舎改築工事入札、榊田組が落札(18,300千円)
26	和歌山県市町村職員退職手当組合加入許可なる
4. 1	消防吏員任用式(27名)
2	消防本部及び消防署を置かなければならない市町村を定める政令に基づく告示 (自治省告示第81号)
5. 8	広報車購入(900千円)
29	榊田組と庁舎増築工事仮契約(33,000千円)
6. 5	かつらぎ町から庁舎用地内の施設(井戸一基、し尿浄化槽)を無償で譲渡される
7. 15	庁舎用地第2年次分売買契約締結
8. 20	し尿浄化槽改修工事及び排水溝改修工事施行
25	出勤標示灯用地占用許可なる(建近和道占第91号) (許可期限昭和58年3月31日以後更新)
9. 2	当消防本部事務所を現在地に移転
18	ポンプ、タンク自動車入庫(ポンプ7,400千円・タンク11,291千円)
19	自営構内交換設備等検査合格(公社電話119番及び4町ホットライン工事)
20	車庫入口レーザ侵入警報装置設置工事完了

年 月 日	内 容
昭和 55. 9. 24	指令車(ジープ)在庫(1,726千円) 無線機取付検査完了 30 伊都消防組合消防本部・署開署式挙行 かつらぎ町患者輸送車譲り受け、九度山町患者輸送車借用する

業務開始後の経過

年 月 日	内 容
昭和	
55. 10. 1	午前0時から業務開始 第1係、第2係発令。全国消防長会東近畿支部、全国消防長会、和歌山県消防長会へそれぞれ加入。かつらぎ町農協有線119番移転工事完了
2	伊都県事務所にて危険物関係事務引継ぎを行う
12. 20	伊都農協有線119番設置なる
25	日本損害保険協会から救急車1台受贈、つばめ号と命名
56. 1. 23	消防庁舎用地登記完了
27	伊都・高野山ライオンズクラブから映写機受贈
2. 2	県非常勤職員公務災害補償組合加入認可
3. 2	組合規約一部変更認可
11	伊都地方消防相互応援協定施行
4. 1	昭和56年度新規採用消防吏員任用式(7名) 全国消防協会へ加入
14	伊都・那賀郡消防組合相互応援協定施行
17	かつらぎ町農協有線緊急放送設備完了
6. 26	和泉市と消防相互応援協定締結
9. 14	伊都消防組合例規集刊行(ぎょうせい180冊、1,672千円)
10. 14	訓練塔完成(榎田組6,800千円)
57. 1. 14	防火基準適合表示公表制度実施要綱設置
23	職員定数を43名以内に改正
2. 18	単車1台購入(110千円)
3. 2	予防査察車購入(958千円)
6	訓練場整備工事、榎田組(800千円)
13	訓練場フェンス設置、宮部稔(370千円)
4. 1	昭和57年度新規採用消防吏員任用式(8名) 野上美里消防組合、美里町と伊都消防組合、かつらぎ町との消防相互応援協定施行
5. 26	救急医療情報システム業務開始
8. 1	台風10号接近並びに集中豪雨
19	第11回全国消防救助技術訓練大会2名出場(横浜市)
22	第9回県消防団ポンプ操法大会 かつらぎ町消防団第5分団が小型ポンプ操法の部で優勝
9. 1	防災の日として設定される
9	救急の日として設定される
10. 19	化学消防自動車購入(17,900千円)
58. 3. 11	8人乗組立式ボート舟外機付購入(755千円)
25	4週5休制施行
8. 19	第12回全国消防救助技術訓練大会3名出場入賞(大阪市)
59. 3. 12	那賀郡消防組合と消防相互応援協定に関する申し合せ締結
8. 23	日本消防協会から平婦人消防隊及び上志賀婦人消防隊に軽可搬消防ポンプ、当消防本部に携帯用無線機10台及び携帯用拡声器2台交付される(贈呈式 大阪球場)
10. 1	消防水利施設の設置等に関する念書調印(管内3町)
60. 2. 27	無線前進基地局(イトショウ ミナミ)落成検査
6. 18	連続放火犯逮捕される 本事件に伴う巡視状況 巡視回数 226回 所要時間 439時間20分 延人員 521人 延時間 958時間 延走行距離 9,120km



年 月 日	内 容
昭和	
60. 8. 26	可搬ポンプ積載車入庫(1,091千円)
61. 3. 26	和歌山県農協共済福祉協会より救急車1台受贈
6. 29	新生児(NICU)広域搬送第1号
8. 1	日本消防協会から消防本部へ指令広報車、かつらぎ町大谷婦人防火クラブへ 軽可搬ポンプ受贈(贈呈式 大阪城公園)
3	第11回県下消防ポンプ操法大会(那智勝浦町) 高野口町消防団第2分団第2部 ポンプ車操法の部 準優勝
30	高野口町向島で大火 焼損11棟・延2,114㎡ 損害額252,923千円 負傷者 消防団員1名
9. 2	高野口町小田で大火 焼損1棟・延1,619㎡ 損害額414,781千円 負傷者 消防吏員3名 団員1名
10. 1	河川流域総合情報システム専用端末装置設置契約(月額125千円)
31	和歌山県婦人防火クラブ連絡協議会設立記念婦人防火大会 大谷婦人防火クラブ員 5名出席(和歌山市)
11. 11	指令広報車及び広報車に無線機取付
62. 2. 20	訓練塔改造及び整備工事契約 畠山建設鉄工所(1,100千円) 訓練塔塗装工事契約 西山看板店(924千円)
3. 23	ワープロ導入
6. 18	空気充填コンプレッサー 和歌山防火協会と契約(2,950千円)
8. 17	高野口町平阪特殊織物火災2件 放火犯逮捕される
21	第16回全国消防救助技術大会出場(千葉市)
9. 29	高圧ガス製造許可(圧縮空気)
10. 29	空気充填機機械室新築工事契約 平岡組(625千円)
11. 1	4週6休制施行(隔日勤務者5当務1公休制にし、48週60休とする)
17	職員B型肝炎ワクチン第1回接種(11/20・11/24)
18	非常電源設備設置 近畿NEC商品販売株式会社(695千円)
63. 2. 9	伊都消防組合規約変更許可なる 組合議員12人を9人に減、助役にかえて副管理者2名を置き収入役は管理者の属 する町の収入役を充てる  議員及び執行部の任期は関係町の任期による
16	消防長 高野口町防災会議委員に任命される
4. 1	消防吏員1名採用
8	九度山町上古沢婦人防火クラブ発足(クラブ員16名)
21	昭和62年度消防定例表彰式出席(和歌山市) 長官表彰旗 伊都消防組合・九度山町消防団受賞
6. 1	高圧ガス取扱者免許2名取得
10	高野口町大野 中野源一氏より救急車1台受贈贈呈式挙行
21	電話回線増設 一般(22-0119) ファクシミリ専用(22-6694)
7. 22	高野口町田原婦人防火クラブ結成式参列(クラブ員50名)
26	ファクシミリ開通(22-6694)
8. 3	旧救急車を救助資器材搬送車として運用開始
10. 19	高圧ガス製造施設変更許可 変更後処置能力(144.1m <sup>3</sup> /日)
平成	
1. 2. 1	溝端邦也消防長兼署長に就任
3. 7	消防無線基地局第2装置(予備)設置(1,330千円)
13	車庫塗装工事入札西山看板店落札(650千円)

年 月 日	内 容
平成	
1. 4. 14	高野口町大野中野源一氏より救急車両整備基金として500万円受贈
25	高野口町6保育所281名幼年消防クラブ発足
6. 1	前川宏署長兼本部警防係長に就任
7	第1回職員高齢化対策推進委員会開催(主管課長・本部)
22	予防査察車購入(軽四ワゴン車)(1,203千円)
8. 1	妙寺保育所幼年消防クラブ発足(48名)
20	集団救急事故発生想定訓練実施(九度山橋下流) 主催 県医師会・伊都医師会・高野口町・伊都消防組合 共催 和歌山県・県警本部・橋本市消防署・高野町消防署・高野口保健所 和医大紀北分院・橋本市民病院・かつらぎ町・九度山町・NTT橋本営業所 参加人員 223人
21	車庫・書庫等庁舎増改築工事設計委託の入札 平設計・中村平氏落札(800千円)
9. 5	井戸給水ポンプ取替工事入札 紀北大西電設落札(660千円)
10. 20	第10回幼年消防全国大会出席(郡山市) 日本防火協会より高野口町向島保育所幼年消防クラブに鼓笛隊セット40組受贈
11. 1	産業医契約(かつらぎ町米田小児科・米田幸雄氏)
13	車庫・書庫等庁舎増改築工事入札 井端組落札(36,050千円)
2. 4. 2	消防職員の若返り策に関する協定書調印
7. 1	九度山町下古沢婦人防火クラブ発足(クラブ員24名)
8. 1	和歌山県防災行政無線システム運用開始
2	九度山町下古沢婦人防火クラブに日本防火協会より軽可搬ポンプ(D-1級)受贈
18	体力錬成用具購入(1,000千円)
24	第19回全国消防救助技術大会6名出場(広島市)
9. 1	九度山町中古沢婦人防火クラブ発足(クラブ員15名)
10. 21	伊都消防10周年記念祭開催(かつらぎ公園・かつらぎ勤労者体育センター) 予算(2,250千円)
12. 27	橋本ロータリークラブより8ミリビデオカメラ受贈
3. 2. 2	救助工作車購入(28,736千円)
3. 1	古沢・河根・九度山幼稚園幼年消防クラブ発足 栗の実・杉の子・兄井・西飯降子供会少年消防クラブ発足
30	少量危険物倉庫設置(5.23㎡)(471千円) 車庫屋根カラー鋼板塗替塗装(550千円)
4. 1	消防吏員5名採用 伊都消防幼少年婦人防火委員会発足
16	高野口町長に松本一郎氏無投票当選(副管理者)
9. 11	消防ポンプ自動車受納式挙行(社団法人)日本損害保険協会寄贈
10. 1	毎日勤務職員第2第4土曜日閉庁・隔日勤務職員週44時間勤務実施
11. 13	妙寺保育所幼年消防クラブで鼓笛隊セット伝達式挙行
4. 3. 31	前岡眞也消防士長退職(人事交流により4/1からかつらぎ町役場採用) 訓練塔B階段・物置設置工事完了(5,377千円)
8. 11	かつらぎ郵便局で郵便料金後納取扱承認なる
25	隔日勤務者3当務1公休制(週42時間勤務)実施
31	携帯無線機2機購入(309千円)
12. 13	車載無線機3機購入(1,050千円)
17	ワープロ4台購入(560千円)
21	九度山町サイレン遠隔吹鳴装置完成

年	月	日	内	容
平成				
5.	2.	24	駐車場工事入札 木村組落札(5,200千円)	
	3.	30	広報車購入トヨタ・カルディナ1800cc 2WD CZ4AT(1,700千円)	
		31	駐車場整備工事完了(5,356千円)	
	4.	1	毎日勤務者週40時間制導入 消防吏員5名採用	
		27	パソコン導入	
	6.	28	森田泰弘消防士長退職(人事交流により7/1から高野口町役場採用)	
	7.	1	前川宏消防署長を消防本部次長に任命 赤井英之庶務係長を消防署長に任命、消防司令に昇任	
		25	紀ノ川下り筏転覆事故発生 水死者2名・救助者4名	
	8.	20	第22回全国消防救助技術大会2名出場(福岡市)	
	9.	3	訓練塔塗替工事契約 西山看板店(2,191千円)	
		30	北浦恭弘消防士長退職(人事交流により10/1からかつらぎ町役場採用)	
	10.	24	伊都高野山ライオンズクラブ発足30周年記念に準高規格救急車の寄贈を受ける	
	11.	1	救急処置9項目運用開始	
	12.	16	日本防火協会より笠田保育所幼年消防クラブに鼓笛隊セット受贈伝達式挙行	
6.	3.	2	伊都消防組合庁舎及び消防施設整備基金条例の設置可決	
	4.	1	消防吏員3名採用 救急隊専従 交替制勤務職員週40時間制実施	
	8.	25	第23回全国消防救助技術大会1名出場(京都市)	
	9.	28	上久保明消防士長退職(人事交流により9/30から高野口町役場採用)	
		30	東勝己消防士長退職(人事交流により10/1からかつらぎ町役場採用)	
7.	1.	10	県立医大附属病院紀北分院が救急病院として告示される(～10年1月6日)	
		17	阪神・淡路大震災発生により神戸市へ応援隊派遣(1/17～1/26)	
	3.	31	浦野光広消防士長退職(人事交流により4/1 からかつらぎ町役場採用)	
	4.	1	消防吏員4名採用	
		28	赤井義治消防士長退職(人事交流により4/30から高野口町役場採用)	
	6.	2	日本防火協会から「防火号」の寄贈を受ける	
		30	収入役 南衛氏退任	
	7.	27	搬送車購入(2,976千円)	
	8.	25	第24回全国消防救助技術大会2名出場(北九州市)	
	10.	1	伊都消防組合15周年記念誌発行	
		23	管理者に南衛氏就任	
	11.	7	収入役に廣畑晴夫氏就任	
8.	1.	12	和歌山県下消防広域相互応援協定書押印	
	3.	9	和歌山県防災ヘリコプター運行開始	
		31	坂本真史司令補退職(人事交流により4/1から九度山町役場採用)	
	4.	1	消防吏員4名採用	
	8.	23	第25回全国消防救助技術大会2名出場(札幌市)	
9.	1.	24	重油流出事故による巡視	
	3.	19	NICUへの搬送に係る応援協定書締結	
	4.	1	消防吏員3名採用	
	5.	31	西畑和哉消防士長退職(人事交流により6/1からかつらぎ町役場採用)	
	7.	12	第2次救急医療輪番制発足	
10.	1.	13	高規格救急自動車納車(31,836千円)	

年 月 日	内 容
平成	
10. 1. 19	水槽付き消防ポンプ自動車納車(28,665千円)
3. 31	溝端邦也消防長・前川 宏次長退職
4. 1	赤井英之消防署長が消防長に就任 薄井茂裕庶務係長が署長に就任
9. 9	毒物混入カレー事件に係わる集団救急事故に関する研修会出席
10. 1	本部・署の組織変更(3課2班制)
11. 3. 4	可搬ポンプ積載車入庫(1,386千円)
23	国際ソロプチミスト和歌山・紀北より消防指令車贈呈される
5. 18	防災センター建設工事入札(147,000千円)木村組落札
6. 1	防災センター起工式
7. 8	消防緊急通信指令装置・新発信地表示システム入札(125,450千円)(富士通・NTT落札)
12. 20	防災センター建築完了検査
31	Y2Kに伴う対策本部設置
12. 1. 1	Y2K特別体制
31	救急活動への支援出動開始
3. 15	伊都消防組合防災センター・消防緊急通信システム竣工式挙行
4. 1	消防緊急通信指令システム運用開始 災害弱者緊急通報システム(かつらぎ町)運用開始
5. 8	天野・志賀・新城において発生した林野火災不審火防止対策会議開催
11. 22	和歌山県防災ヘリコプターによる3消防本部合同消防隊員・資器材輸送訓練開催 (23名参加)(紀ノ川第2グラウンド)
13. 1. 6	省庁再編
17	妙寺警察と伊都消防組合との合同訓練(倒壊家屋救出・救命訓練)
4. 23	笠田東・笠田中地域の不審火火災防止の巡視(～30日)
5. 29	予防査察車入札
6. 29	予防査察車更新配備
7. 25	伊都消防組合水難救助検索訓練実施(2班・日勤)26日(1班・日勤)
8. 8	第30回全国消防救助技術大会1名出場(東京都)
9. 5	消防大学校第63期・上級幹部科1名入校(～10/5)(東京都)
10. 24	和歌山県下緊急消防援助隊紀北ブロック合同訓練13名参加(高野町)
12. 4	天野トンネル開通式出席(かつらぎ町)
14. 3. 19	かつらぎ町南山間地(志賀・新城・天野)不審火火災防止の巡視(～31日)
4. 1	新規採用職員(1名)任用式
16	九度山町長選挙告示(奥野恒太郎氏当選)
7. 5	初任教育第26期への体育泳法講師2名派遣(県消防学校)
19	災害対応特殊救急自動車・高度救命処置用資器材入札執行
23	初任教育第26期への救助訓練講師派遣(県消防学校)
8. 18	伊都消防組合監査委員 南隆男氏(識見者)再任
23	第31回全国消防救助技術大会5名出場(愛知県)
10. 8	救急救命東京研修所入校(～平成15年3月25日)
11. 25	震災消防計画関係町合同会議開催
12. 25	ドクターヘリ出動要請訓練7名参加(橋本市)
15. 1. 16	ドクターヘリとの現場想定訓練実施(紀ノ川第2グラウンド)
2. 5	災害対応特殊救急自動車納車及び高度救急処置用資器材納入
17	市町村合併協議会発足に伴う第1回消防専門部会出席(橋本市)
3. 13	救急標準課程講師2名派遣(県消防学校)

年 月 日	内 容
平成	
15. 3. 24	救急救命東京研修所卒業式出席・岡本修明消防副士長 成績優秀表彰受賞(東京都)
4. 1	和歌山県防災航空隊職員派遣～3年間・井上典和消防士長(白浜町)
5. 1	阪和林野消防協議会第33回定期総会開催(かつらぎ町総合文化会館)
8	総合教育消防大学校上級幹部科・第66期入校～6/5日(東京都)
9	紀北地域救急業務高度化推進協議会総会開催(かつらぎ町)
7. 24	第26回和歌山県組合消防委員会開催(かつらぎ町志賀ふれあい会館)
10. 10	伊都消防組合南管理者送別式挙行
14	伊都消防組合管理者事務引継
15	3町1村合併協議会発足に伴う第1回消防専門部会出席(九度山町ふるさとセンター)
11. 19	県消防協会伊都支部自治体消防発足55周年記念大会2名出席～20日(東京都)
16. 2. 27	危険物漏洩事故発生(かつらぎ町笠田中)に伴う対策実施
3. 2	救急救命士気管挿管講習第1期2名受講(県消防学校)
6. 29	高野山町石道の7月7日の世界遺産登録(紀伊山地の霊場と参詣道)に備えての事前調査実施(29日・30日)
8. 26	第33回全国消防救助技術大会出場(兵庫県)
10. 12	AED処置資格全職員取得(10/12・22日講習実施)
17. 1. 6	平成17年伊都消防組合管理者特別点検実施
9	三町消防出初式参列
3. 31	赤井英之消防長退職
4. 1	薄井茂裕消防長就任
5. 26	第28回全国消防職員意見発表会出席(熊本市)
6. 10	第3回緊急消防援助隊全国合同訓練参加(静岡市)
8. 1	聴覚障害者緊急メール(eメール)運用開始
9. 4	かつらぎ町防災訓練参加(大谷地区)
10. 1	かつらぎ町・花園村合併記念式典1名出席
28	平成17年度緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練及び県緊急消防援助隊訓練救急隊参加(28日・29日・和歌山市)
12. 1	花園地区119番切替え完了
18. 3. 1	橋本市と高野口町が合併
27	携帯119番直接受信開始
4. 27	京奈和自動車道橋本道路開通(高野口～橋本間)
5. 24	甲種防火管理者講習会(24日再講習・25・26日新規講習)(かつらぎ総合文化会館)
7. 30	第21回和歌山県消防ポンプ操法大会(九度山町消防団出場)(御坊市)
8. 1	救急救命士薬剤投与追加講習1名受講(北九州市)～9月1日迄
27	平成18年度和歌山県総合防災訓練参加(4車両・人員25名)(かつらぎ町紀ノ川河川敷)
9. 13	不審火による巡視活動(妙寺・三谷地区)実施～10月2日迄
10. 11	平成18年度和歌山県消防職員意見発表会1名参加
30	平成18年度消防大学校第70期上級幹部科1名(東京都)～11月16日迄
12. 1	職員へ消防情報配信システム(メール)の運用開始
19. 1. 7	かつらぎ町消防出初式合同参加(次長他1名・署第2班)
3. 1	春季火災予防運動～7日迄
3. 31	薄井茂裕消防長退職
4. 1	山高國央消防長就任
25	全国消防長会東近畿支部意見発表会(福井県)門誠士長優秀賞受賞
6. 14	第36回和歌山県消防救助技術会(和歌山西消防署)
7. 24	消防職員委員会開催

年 月 日	内 容
平成	
19. 8. 19	高野口方面隊合同訓練9名参加(紀ノ川河川敷)
9. 18	R371総合防災訓練(かつらぎ町花園南)
11. 3	かつらぎ町産業まつり10名参加
9	秋季全国火災予防運動 ~ 15日迄
12. 26	年末火災特別警戒 ~ 31日迄
20. 1. 6	九度山町消防出初式合同参加(次長他1名・署第2班)
7	管理者特別点検
17	非常招集訓練及び震災時初動体制訓練実施
3. 1	春季火災予防運動 ~ 7日迄
11	安全関係者会議開催
5. 27	かつらぎ町新規採用職員職場体験研修5名参加 ~ 28日迄
30	伊都消防救助技術会開催
7. 27	和歌山県消防協会主催第22回消防ポンプ操法大会(湯浅町)
8. 28	全国優良消防職員表彰式1名受賞(北九州市)
9. 5	救急医療週間に伴う各種行事の実施 ~ 12日迄
30	和歌山県緊急援助隊紀北ブロック訓練(要請伝達訓練)
11. 4	幼年消防クラブ防火パレード実施(17消防クラブ) ~ 14日迄
9	秋季全国火災予防運動 ~ 15日迄
16	平成21年度伊都消防組合職員採用一次試験実施
21	タンクローリー路上検査実施(背ノ山)

年間業務概況

年 月 日	内 容
平成	
21. 1. 5	仕事始め式
8	管理者特別点検及び管理者会議開催
11	かつらぎ町消防出初式(消防長他1名署1班参列) 和歌山県消防協会伊都支部長より20年勤続章1名受賞(井上典和消防士長) 和歌山県消防協会伊都支部長より功績章2名受賞(矢田消防士長・藤岡消防士長)
	九度山町消防出初式参列(予防課長他1名)
	橋本市消防出初式(次長他1名参列)
14	伊都支部幹部研修2名出席 15日迄
15	第17回伊都橋本地区小児ミニ輪番運営委員会2名出席
16	救急救命士生涯研修1名(紀和病院) 平成20年度違反是正研究会1名出席(京都市)
20	公務災害担当者会議1名出席(自治会館) 橋本市防災行政無線担当者打合せ会議3名出席
24	丹生都比売神社訓練5名参加
25	慈尊院訓練9名参加
26	第55回文化財防火デー 宝来山神社訓練2名参加
29	法制執務研修1名出席(自治会館) 30日迄 メンタルヘルス研修会5名出席(アバローム紀の国)
30	和歌山県事後検証症例検討会5名出席(和歌山市消防局)
2. 3	救命士養成に伴う同乗者研修1名1当務
4	管理者会議開催 平成20年度違反是正研修会2名出席(和歌山市消防局) 阪和林野消防協議会事務担当者会議1名出席(貝塚市消防本部) 第6回伊都地方病院群輪番制参加病院長会議3名出席(JA橋本) 救急救命士生涯研修1名(橋本市民病院)
5	消防広域化海草・那賀・伊都地域ワーキング1名出席(紀の川市役所)
6	救急救命士生涯研修1名(紀和病院)
11	救急専科講師派遣1名(県消防学校) 12日迄
12	平成20年度第3回伊都消防・消防団役員会議開催(多目的ホール)
13	大規模地震対応消防計画審査マニュアル説明会1名出席(京都市) ロープレスキュー基礎訓練実施(講師・県消防学校教官3名)
18	地域防災懇談会2名出席(県庁南別館)
19	平成21年第1回伊都消防組合議会開催(多目的ホール) 報告第1号 損害賠償の額を定めることについて 議案第1号 伊都消防組合の議会の議員及び特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について 議案第2号 伊都消防組合職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について 議案第3号 伊都消防組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について 議案第4号 伊都消防組合職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例について 議案第5号 伊都消防組合職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例について 議案第6号 平成20年度伊都消防組合会計補正予算(第2号)

年 月 日	内 容
平成	
21. 2. 19	議案第7号 平成21年度伊都消防組合会計予算
20	退職手当事務担当者会議1名出席(自治会館)
23	新規採用職員健康診断4名(橋本保健所)
3. 1	春季全国火災予防運動 7日迄
4	阪和林野消防協議会一斉広報及び県防災ヘリ広報実施
5	救急救命士生涯研修1名(橋本市民病院)
6	消防司令補昇任面接試験実施1名受験
10	小規模社会福祉施設に係る防火安全対策説明会1名出席(クレオ大阪西)
11	安全関係者会議開催(多目的ホール)
12	メンタルヘルス研修(高野山大学前谷教授講師)(多目的ホール)
12	平成20年度紀北地域救急業務高度化推進協議会幹事会及び救急研修会3名出席 (紀美野町)
13	ドクターヘリ運航に関する症例検討会2名出席(和歌山県立医科大学附属病院)
14	ドクターヘリ運航2000回記念講演会2名出席(和歌山県立医科大学附属病院)
17	平成20年度特別巡回講習会3名出席(和歌山市消防局)
18	救急救命士生涯研修1名(橋本市民病院)
19	かつらぎ町防災会議1名出席(かつらぎ町防災センター)
21	近畿救急医学研究会第119回救急隊員部会2名出席(尼崎市)
22	救急救命士国家試験1名受験
26	平成20年度和歌山県消防功労者定例表彰式4名出席(県民文化会館)
31	新規採用職員任用式事前研修4名実施
4. 1	新規採用職員任用式
2	新規採用職員九度山町・かつらぎ町挨拶廻り
6	新規採用職員橋本市挨拶廻り
6	初任科教育県消防学校4名入寮
7	初任科教育県消防学校入校式(職員2名及び父兄8名参列)
9	薬剤投与追加講習受講1名(九州研修所) 5月22日迄
16	第11回五條・橋本・伊都地域広域小児二次救急連絡会議2名出席(橋本市民病院)
17	和歌山県消防長会定期総会7名出席(かつらぎ町花園ふるさとセンター) 17日迄
17	第2回橋本市民病院救急症例検討会4名出席(橋本市民病院)
20	救急救命士就業前病院研修1名(橋本市民病院) 24日迄
22	第18回伊都消防幼少年婦人防火委員会開催(多目的ホール)
24	平成21年度財団法人和歌山県消防協会第1回役員会2名出席(県庁南別館)
27	消防長会東近畿支部総会1名出席(ホテル日航奈良)
28	平成21年度共済事務担当者研修会1名出席(自治会館)
28	消防長会東近畿支部意見発表会3名出席(奈良県新公会堂)
	救急救命士就業前病院研修1名(伊藤病院)
	和歌山県市町村公会計改革研究会2名出席(田辺市)
5. 8	平成21年度紀北地域救急業務高度化推進協議会総会3名出席(岩出市ホテルいとう)
11	救急救命士就業前病院研修1名(紀和病院) 15日迄
14	第17回伊都・橋本地区小児ミニ輪番会議2名出席(伊都医師会館)
15	近畿救急医学研究会第120回救急隊員部会1名出席(大阪市)
25	平成21年度第1回伊都消防・消防団役員会議開催(多目的ホール)
25	かつらぎ町役場新規採用職員研修(5名) 26日迄
	第39回阪和林野消防協議会定期総会3名出席(岩出市)
	薬剤投与病院実習1名(日赤病院) 29日迄



年 月 日	内 容
平成	
21. 5. 26	耐震診断現場説明
27	警察・消防合同殉職者慰霊祭1名出席(県警察学校)
29	第38回消防救助技術東近畿支部指導会実施要領検討会1名出席(京都市) 伊都消防救助技術会開催 災害共済関係事業事務担当者会議1名出席(県自治会館)
6. 1	通常点検
2	救助訓練施設訓練7名 県下救助技術会運営担当者会議1名出席
3	救助訓練施設訓練6名 救急救命士入学前学力テスト1名受講(県庁南別館)
4	救助訓練施設訓練7名
5	救助訓練施設訓練6名
7	危険物安全週間 13日迄 かつらぎ町消防団新入団員訓練実施42名受講
8	公会計研修会2名出席(和歌山市)
9	耐震診断入札
10	第38回和歌山県消防救助技術会15名出席(和歌山市西消防署) ロープ応用登はん 山本康人・小野寺弘企組1位 全国大会出場決定 危険物安全推進講演会1名出席(大阪市)
11	給与実態調査等ヒヤリング1名出席(伊都振興局) 第12回日本臨床救急医学会1名出席(大阪市) 12日迄 第22回伊都消防救急業務高度化委員会開催(多目的ホール)
15	和歌山県総合防災システム操作研修会2名出席(県庁南別館)
22	和歌山県防災ヘリ運用方法説明会開催(多目的ホール)
23	平成21年度公平委員会開催 救急救命士気管挿管実習1名(日赤病院) ~7月3日迄
24	平成21年度第1回管理者会議開催
7. 1	権限移譲に伴う研修会1名出席(県庁南別館) 第33回和歌山県消防学校開校記念祭2名出席 平成21年度和歌山県婦人防火クラブ連絡協議会役員会2名出席(新宮市) 平成21年度火災調査技術会議1名(名古屋市) 3日迄
2	新規採用職員本部研修4名 3日迄 危険物保安技術講習会1名出席(東京都) 3日迄 平成21年度大滝ダム放流連絡準備会2名出席(五條市)
3	県消防長会警防部会1名出席(新宮市)
6	県消防協会伊都支部消防長・消防団長会議及び理事会議2名出席(伊都振興局) 平成21年第2回伊都消防組合議会(臨時会)開催 選第1号 議長選挙について 中西峰雄(橋本市議会議員)選任 選第2号 副議長選挙について 前 喬(九度山町議会議員)選任 議案第8号 伊都消防組合監査委員の選任について 中谷 晋(橋本市議会議員)選任 報告第2号 和歌山県市町村非常勤職員公務災害補償組合規約 の一部変更について 報告第3号 伊都消防組合職員の給与等に関する条例の一部を改正 する条例について 県消防長会予防部会2名出席(御坊市)

年 月 日	内 容
平成	
21. 7. 8	公会計説明会2名出席(県民文化会館)
9	東近畿地区救助技術指導会開催に伴う審査等の研修会1名出席 (京都市消防活動センター)
11	近畿救急医学研究会第121回救急隊員部会1名出席(大阪市)
16	平成21年度和歌山県消防長会救急部会2名出席(和歌山市消防局) 平成21年度橋本市児童虐待防止ネットワーク会議1名出席(橋本市教育会館)
22	平成20年度決算監査(防災センター多目的ホール) 県消防広域に関する橋本・伊都・那賀・海草の消防担当者 打ち合わせ会議1名出席(那賀振興局)
23	人事評価研修2名出席(県自治会館) 24日迄
24	平成21年度エレベーター事故に関する救助活動教育訓練1名出席(県庁南別館) 平成21年度和歌山県消防長会総務部会1名出席(和歌山市消防局)
28	市町村幹部研修1名出席(県自治会館)
30	第38回消防救助技術東近畿地区指導会審査員1名派遣(京都市) 初任科教育講師派遣1名(県消防学校) 龍神国定公園訓練打合せ会議2名(田辺市龍神行政局)
8. 4	平成21年度第2回管理者会議開催
5	救急救命士生涯研修1名(紀北分院)
6	県防災気象講演会2名出席(県民文化会館)
7	高圧ガス検査実務研修1名出席(和歌山市)
10	救急救命士生涯研修(紀北分院) 平成21年度全国消防長会東近畿支部予防業務研究会1名出席(京都市) 11日迄
12	救急救命士生涯研修1名(紀北分院)
14	平成21年度第1回伊都消防組合消防職員委員会開催
17	救急救命士生涯研修1名(紀北分院)
19	救急救命士生涯研修1名(紀北分院) 第38回全国消防救助技術大会3名出席(横浜市) 20日迄
20	エピペン製剤取り扱い講習2名出席(県庁南別館)
21	和歌山県消防学校夜中行进4名出席(高野町から消防学校迄) 22日迄
24	救急救命士生涯研修1名(紀北分院) 消防広域化に係る海草・那賀・伊都地域における消防担当者会議2名出席 (那賀消防組合消防本部)
25	平成21年第3回伊都消防組合議会(定例会)開催 議案第9号 平成20年度伊都消防組合会計歳入歳出決算認定について 議案第10号 平成21年度伊都消防組合会計補正予算(第1号)について 全員協議会開催 伊都消防組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更に関する協議について 第49回東近畿支部消防研究会1名出席(京都市) 26日迄
26	救急救命士生涯研修1名(紀北分院) 災害医療フォーラム準備会1名出席(橋本市民病院)
27	エピペン製剤取扱講習2名出席(県庁南別館) 平成21年度風水害等対策会議1名出席(県庁南別館)
30	防災週間 9月5日迄
31	平成21年度市町村職員ロジカルライティング研修1名出席(県自治会館)
9. 1	防災の日 新規採用職員実務研修 3日迄

年 月 日	内 容
平成	
21. 9.	<p>1 個人情報保護研修1名出席(県自治会館)</p> <p>3 かつらぎ町要保護児童対策地域協議会代表者会議1名出席 (かつらぎ町総合文化会館)</p> <p>和歌山県消防長会職員研修1名出席(京都市・金沢市) 4日迄 職員健康診断 4日迄</p> <p>6 平成21年度和歌山県防災訓練及び伊都支部現地教育5名出席(御坊市) 第10回和歌山救急災害医療研究会2名出席(和歌山市) 救急医療週間 12日迄</p> <p>7 平成21年度和歌山県消防協会第2回役員会2名出席(県庁南別館)</p> <p>8 救急車同乗研修実施(紀北分院2名) 9日迄</p> <p>9 救急の日</p> <p>10 救急講演会開催(講師 紀北分院分院長 飯塚忠史ドクター) 伊都医師会研修会5名出席(橋本市商工会館)</p> <p>11 兵庫県下消防長会火災調査研究会2名出席(神戸市) 防火ポスター審査会(防災センター多目的ホール)</p> <p>12 普通救命講習会(一般公募)19名受講</p> <p>16 消防広域に係る打合せ2名出席(那賀消防組合消防本部)</p> <p>17 第19回伊都・橋本地区小児ミニ輪番会議1名出席(伊都医師会館)</p> <p>25 初任科教育33期卒業式2名及び父兄出席(県消防学校)</p> <p>29 紀北地域救急高度化推進協議会救急研修会3名出席(那賀消防組合消防本部)</p>
10.	<p>1 通常点検</p> <p>2 高圧ガス研修3名出席(紀の川市貴志川町)</p> <p>4 第4回災害医療フォーラム5名出席(橋本市民病院)</p> <p>7 平成21年度第2回伊都消防・消防団役員会開催(防災センター多目的ホール)</p> <p>8 安全運転管理者講習会1名出席(紀北青少年の家)</p> <p>11 橋本市高野口町歩行者天国地震体験(起震車)3名参加</p> <p>17 緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練3名参加(福井県) 18日迄 伊都支部幹部研修2名出席(福井県) 18日迄</p> <p>19 消防救急無線のデジタル化整備に係る消防担当課長会議3名出席(県庁南別館)</p> <p>21 平成21年度和歌山県消防長会定期総会・意見発表会3名出席(和歌山市) 意見発表 岡中消防士長 最優秀賞受賞 職場体験学習笠田高校5名参加 22日迄</p> <p>22 専科教育警防科特別聴講2名出席(県消防学校)</p> <p>27 住宅防火対策推進シンポジウム1名出席(県民文化会館)</p> <p>28 専科教育警防科特別聴講3名出席(県消防学校) 権限移譲に伴う火薬取締法・取扱法研修会3名出席(県民文化会館)</p> <p>29 第12回五條・橋本・伊都地域広域小児二次救急連絡会議2名出席(橋本市民病院) 第48回火災科学セミナー1名出席(名古屋)</p> <p>30 危険物事故防止対策セミナー1名出席(大阪市)</p>
11.	<p>1 かつらぎ町防災訓練13名出席</p> <p>2 救急救命士生涯研修1名(日赤病院) 幼年消防クラブ防火パレード実施(13団体) 13日迄</p> <p>3 かつらぎ町産業祭り(消防自動車展示・試乗)</p> <p>4 消防長研修会近畿支部合同1名出席(京都市) 3組合併説明会2名出席(自治会館) 防火ポスター・防火標語掲示(九度山町ふるさとセンター) 15日迄</p>

年 月 日	内 容
平成	
21. 11.	<p>4 職場体験学習高野口中学校9名参加 6日迄</p> <p>5 東近畿支部救急業務研究会1名出席(京都市) 第7回伊都地方病院群輪番制参加病院長会議2名出席(JA橋本) 救急救命士生涯研修1名(日赤病院)</p> <p>9 秋季火災予防運動 15日迄 専科教育火災調査科1名受講(県消防学校) 20日迄 救急救命士生涯研修1名(和歌山県立医科大学附属病院)</p> <p>12 救急救命士生涯研修1名(和歌山県立医科大学附属病院)</p> <p>13 救急救命士生涯研修1名(和歌山県立医科大学附属病院) 専科教育火災調査科特別聴講4名出席(県消防学校)</p> <p>16 専科教育火災調査科模擬家屋燃焼実験4名出席(県消防学校) 震災対策に関するプレゼンテーション3名出席(伊都振興局)</p> <p>18 県消防長会予防業務研修会1名出席(和歌山市)</p> <p>19 東近畿支部違反是正事例研究会1名出席(京都市)</p> <p>20 危険物路上検査実施(背ノ山)</p> <p>24 救急救命士基礎学力テスト1名受講(県庁南別館) 特別消防(部隊)訓練4名見学(京都市消防活動センター)</p> <p>25 特別消防(部隊)訓練4名見学(京都市消防活動センター)</p> <p>26 平成21年度第1回主管課長会議開催(防災センター多目的ホール) 平成21年度第18回全国救急隊員シンポジウム1名出席(金沢市) 27日迄</p> <p>30 幹部教育中級幹部科1名受講(県消防学校) 12月4日迄</p> <p>12. 3 平成21年度第3回管理者会議開催 第23回伊都消防救急業務高度化委員会開催 幹部教育中級幹部科特別聴講4名受講(県消防学校)</p> <p>4 職場体験学習妙寺中学校5名参加(4日・7日)</p> <p>8 職場体験学習九度山中学校5名参加 10日迄</p> <p>11 平成21年度全国消防長会東近畿支部火災科学研修会1名出席(京都市) 近畿救急医学研究会第122回救急隊員部会1名出席(神戸市)</p> <p>17 平成21年度市町村職員法制執務研修1名出席(県自治会館) ~ 18日迄</p> <p>26 年末火災特別警戒 ~ 31日迄</p> <p>28 仕事納め式</p>

歴代消防組合管理者・消防組合議長・消防長

歴代管理者

	氏名	任期	期間
初代	木村重雄	昭和54年8月	～ 昭和58年10月
二代	溝端康雄	昭和58年10月	～ 平成7年10月
三代	南衛	平成7年10月	～ 平成15年10月
四代	山本恵章	平成15年10月	～ 現在に至る

歴代消防組合議長

	氏名	任期	期間
初代	中西治	昭和54年7月	～ 昭和56年5月
二代	植阪武	昭和56年6月	～ 昭和58年4月
三代	曾和之男	昭和58年5月	～ 昭和62年4月
四代	三井光則	昭和62年6月	～ 平成元年5月
五代	田中繁一	平成元年5月	～ 平成3年4月
六代	井上一二三	平成3年5月	～ 平成5年5月
七代	池内正光	平成5年5月	～ 平成7年4月
八代	大西利夫	平成7年6月	～ 平成9年5月
九代	氏岡博	平成9年6月	～ 平成11年4月
十代	橋川龍雄	平成11年6月	～ 平成15年4月
十一代	上垣内裕一	平成15年5月	～ 平成17年5月
十二代	中谷晋	平成17年5月	～ 平成18年2月
十三代	上田順康	平成18年5月	～ 平成19年4月
十四代	中上良隆	平成19年6月	～ 平成21年5月
十五代	中西峰雄	平成21年7月	～ 現在に至る

歴代消防長

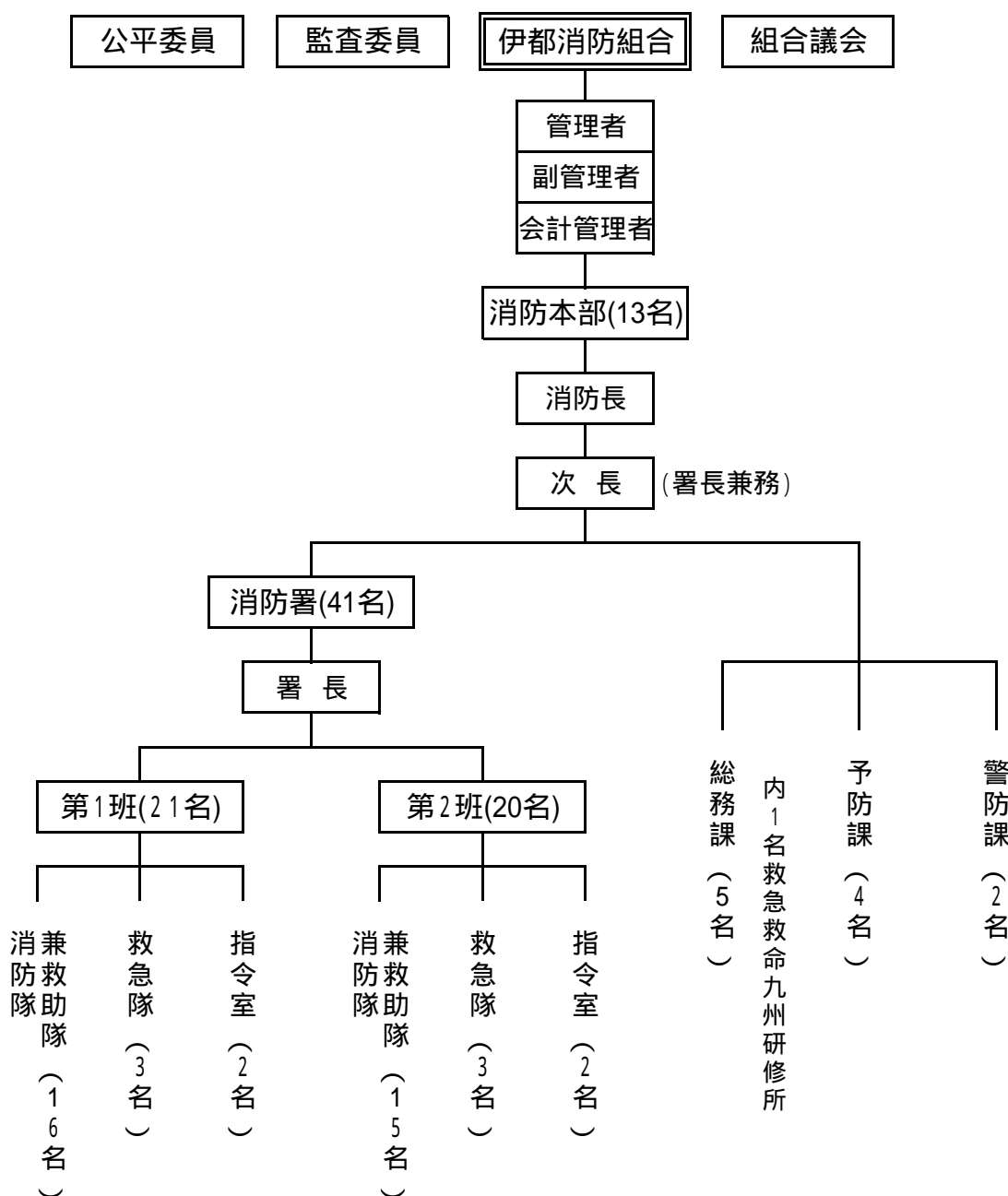
	氏名	任期	期間
初代	田村恵一	昭和54年11月	～ 平成元年1月
二代	溝端邦也	平成元年2月	～ 平成10年3月
三代	赤井英之	平成10年4月	～ 平成17年3月
四代	薄井茂裕	平成17年4月	～ 平成18年3月
五代	山高國央	平成18年4月	～ 現在に至る

管内状況(平成21年12月31日現在)

伊都消防組合消防本部・署の所在地  
和歌山県伊都郡かつらぎ町大字妙寺126番地12  
敷地面積 3,720.840平方メートル

地域別 区分	かつらぎ町	橋本市 高野口町区域	九度山町	合 計
人 口	19,302人	14,402人	5,275人	38,979人
世 帯	7,172世帯	5,746世帯	1,984世帯	14,902世帯
面 積	151.73km <sup>2</sup>	20.06km <sup>2</sup>	44.19km <sup>2</sup>	215.98km <sup>2</sup>

伊都消防組合組織図(平成21年12月31日現在)



事務分掌(消防本部)

・総務課

総務係	消防の総合的企画に関する事	公告式に関する事
	公印の管守に関する事	議会事務及び諸会議に関する事
	文書、收受、発送に関する事	消防統計、広報及び渉外に関する事
	条例、規則、規程等の制定に関する事	職員の安全、衛生、健康管理に関する事
	職員の人事、給与、教養、勤務、規律に関する事	その他、他の課及び他の係の所管に属さない事項

経理係	予算及び決算に関する事	庁舎管理に関する事
	物品の出納保全に関する事	被服その他給貸与品に関する事
	消防施設整備事業に関する事	消防手数料に関する事

・予防課

予防係	火災予防対策及び予防広報に関する事	違反防火対象物の処理に関する事
	防火管理者に関する事	建築許可等の同意に関する事
	火災予防条例の規制に関する事	消防用設備等の規制及び指導に関する事
	予防査察及び防火訓練に関する事	その他予防業務及び他の係の所管に属さない事項

危険物係	危険物の規制に関する事	火災予防条例の規制に関する事
	危険物の保安に関する事	その他危険物業務に関する事

・警防課

警防係	災害の警戒、防ぎよ並びにその計画訓練に関する事	消防施設、機械器具の整備及び保管に関する事
	都市開発業務に関する事	火災原因調査に関する事
	応援協定に関する事	救急・救助業務に関する事
	消防団との連絡に関する事	その他警防に関する事

## 事務分掌(消防署)

庶務係	職員の諸手当、勤務、規律に関すること	車両共済に関すること
	職員の安全、保健に関すること	物品の管理に関すること
	文書の收受、発送に関すること	その他、他の係の所管に属さない事項

予防係	火災予防対策及び予防広報に関すること	圧縮アセチレンガス等の貯蔵等の届出に関すること
	予防査察及び防火訓練に関すること	その他予防業務に関すること
	火災予防条例の規制に関すること	

警防係	救助業務に関すること	被災証明に関すること
	火災の原因調査及び報告に関すること	消防車両、機械器具及び通信施設の管理並びに運用に関すること
	火災調査技術の指導に関すること	

消防係	火災の防ぎょに関すること	気象及び災害情報の収集並びに伝達に関すること
	消防地理及び水利に関すること	防火の集いに関すること
	警防計画に関すること	消防訓練に関すること
	身体弱者等の把握及び指導に関すること	

救急指導係	救急の高度化に関すること	住民の救急相談及び指導に関すること
	救急隊員の訓練指導に関すること	その他救急指導に関すること
	応急手当普及啓発活動に関すること	

救急係	救急資器材の管理に関すること	その他、救急業務に関すること
	救急関係の各種証明に関すること	

通信指令係	通信指令業務に関すること	通信施設の管理及び運用に関すること。
-------	--------------	--------------------



予算の概況(平成21年度当初)

(歳入)

(単位:千円)

区 分	予算額	前年度当初	比較	増減率	割合
1 分 担 金	495,200	492,450	2,750	0.56%	96.90%
かつらぎ町	232,214	229,278	2,936	1.29%	45.44%
橋本市	178,057	179,117	1,060	0.6%	34.84%
九度山町	84,929	84,055	874	1.04%	16.62%
2 使用料及び手数料	439	206	233	113.11%	0.09%
3 財 産 収 入	166	154	12	7.8%	0.03%
4 繰 越 金	15,000	12,000	3,000	25%	2.94%
5 諸 収 入	195	190	5	2.64%	0.04%
歳 入 合 計	511,000	505,000	6,000	1.19%	100.00%

(歳出)

(単位:千円)

区 分	予算額	前年度当初	比較	増減率	割合
1 議 会 費	454	490	36	7.35%	0.09%
2 総 務 費	50,663	48,201	2,462	5.11%	9.92%
一般管理費	47,666	45,987	1,679	3.66%	9.33%
財産管理費	2,933	2,148	785	36.55%	0.57%
公平委員会費	32	33	1	3.04%	0.01%
監査委員費	32	33	1	3.04%	0.01%
3 消 防 費	427,642	425,010	2,632	0.62%	83.69%
常備消防費	418,619	420,533	1,914	0.46%	81.92%
消防施設費	8,975	4,423	4,552	102.92%	1.76%
水防費	48	54	6	11.12%	0.01%
4 公 債 費	29,629	28,347	1,282	4.53%	5.80%
5 予 備 費	2,612	2,952	340	11.52%	0.50%
歳 出 合 計	511,000	505,000	6,000	1.19%	100.00%

消防予算の推移(5年間)

(単位:千円)

年 度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
予 算	513,500	490,300	517,800	505,000	511,000

消防庁舎の現状(構造・規模)

区 分		構 造	建築面積	建 築 年 月 日
本 庁 舎	庁 舎	鉄筋コンクリート造 2階建	169.92m <sup>2</sup>	昭和39年8月 昭和55年4月購入 (改 造)
	車 庫	鉄骨造平屋建	398.43m <sup>2</sup>	昭和55年9月17日
	増 築 庁 舎	鉄骨造2階建	168.17m <sup>2</sup>	平成2年3月31日
空 気 充 填 室		コンクリートブロック造 平屋建	8.92m <sup>2</sup>	昭和62年11月30日
少 量 危 険 物 倉 庫		コンクリートブロック造 平屋建	5.23m <sup>2</sup>	平成3年3月30日
防 災 セ ン タ ー		鉄骨造2階建	302.61m <sup>2</sup>	平成12年4月1日 (竣 工)
そ の 他 の 施 設	訓 練 塔 A	鉄骨造5階建	18.00m <sup>2</sup>	昭和56年10月14日
	訓 練 塔 B	鉄骨造4階建 (1階一部倉庫)	31.26m <sup>2</sup>	昭和56年10月14日
	ポ ン プ 小 屋	鉄骨造平屋建	4.96m <sup>2</sup>	平成元年11月30日
	予 防 備 品 庫	プレハブ平屋建	5.81m <sup>2</sup>	平成7年5月31日
	災 害 備 蓄 庫	プレハブ平屋建	13.59m <sup>2</sup>	平成10年2月19日

建築面積合計 …… 1,053.280m<sup>2</sup> (その他の施設除く)

延べ面積 …… 1,689.584m<sup>2</sup>

敷地面積 …… 3,720.840m<sup>2</sup>

消防相互応援協定の状況

応援協定名	協定区域	制定年月日
阪和林野火災 消防相互応援協定	岸和田市・貝塚市・泉佐野市 河内長野市・和泉市・泉南市 阪南市・岬町・並びに和歌山市 橋本市・岩出市・紀の川市 かつらぎ町・阪南岬消防組合 那賀消防組合及び伊都消防組合	平成18年4月1日 (改正)
橋本市・伊都郡 消防相互応援協定	橋本市・かつらぎ町・九度山町 高野町・伊都消防組合	平成18年3月1日 (改正)
那賀消防組合 伊都消防組合 消防相互応援協定	那賀消防組合・伊都消防組合	平成18年4月1日 (改正)
和泉市 伊都消防組合 消防相互応援協定	和泉市・伊都消防組合	昭和56年6月26日
美里町 野上美里消防組合 かつらぎ町 伊都消防組合 消防相互応援協定	美里町・野上美里消防組合 かつらぎ町・伊都消防組合	昭和57年4月1日
和歌山県防災ヘリコプター 応援協定	和歌山県並びに県下50市町村及び 県下8消防組合	平成8年2月22日
和歌山県下消防広域相互 応援協定	県下50市町村及び県下8消防組合	平成8年3月1日
和歌山県内における自動 車電話・携帯電話からの 119番通報接続に関する協 定	県下50市町村	平成10年9月1日

職員の階級別職員数と配置状況(平成21年12月31日現在)

階級別 所属別		消 防 吏 員					合 計	
		消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長		消防士
実 数		1	9	16	23	1	4	54
消 防 本 部	消 防 長	1						1
	次 長		1					1
	総 務 課		2	1	2			5
	予 防 課		2	1	1			4
	警 防 課		1	1				2
	小 計	1	6	3	3			13
消 防 署	署 長		1(兼)					1(兼)
	班 長		2					2
	副 班 長		1	1				2
	庶 務 係			2	2			4
	予 防 係			2	2			4
	消 防 係			2	2		2	6
	救 急 指 導 係			2				2
	救 急 係				5	1		6
	警 防 係			2	5		2	9
	通 信 指 令 係			2	4			6
小 計		3	13	20	1	4	41	
隊 の 編 成	第 1 班 消 防 隊		2	6	11		2	21
	第 2 班 消 防 隊		1	7	9	1	2	20
	小 計		3	13	20	1	4	41

(兼)消防本部次長が兼務しております。

職員の階級別年齢状況(平成21年12月31日現在)

階級別 区分	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計	占有率
55歳以上	1	1					2	3.8%
51歳 ~ 54歳		3	1				4	7.5%
48歳 ~ 50歳		5	6				11	20.4%
45歳 ~ 47歳			8				8	14.9%
42歳 ~ 44歳			1				1	1.9%
39歳 ~ 41歳				5			5	9.3%
36歳 ~ 38歳				4			4	7.5%
33歳 ~ 35歳				8			8	14.9%
30歳 ~ 32歳				6	1		7	13.0%
27歳 ~ 29歳								
24歳 ~ 26歳						1	1	1.9%
21歳 ~ 23歳						1	1	1.9%
18歳 ~ 20歳						2	2	3.8%
合計	1	9	16	23	1	4	54	
平均年齢	56.00	51.56	47.50	34.83	32.00	21.25	40.70	

職員の階級別勤続年数状況(平成21年12月31日現在)

階級別 勤続年数	階級別						合計	占有率
	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士		
30年以上								
28年 ~ 29年	1	9	9				19	35.2%
26年 ~ 27年			6				6	11.2%
24年 ~ 25年								
22年 ~ 23年								
20年 ~ 21年			1				1	1.9%
18年 ~ 19年				5			5	9.3%
16年 ~ 17年				5			5	9.3%
14年 ~ 15年				7			7	13.0%
12年 ~ 13年				6			6	11.2%
10年 ~ 11年								
8年 ~ 9年								
6年 ~ 7年					1		1	1.9%
4年 ~ 5年								
2年 ~ 3年								
1年以下						4	4	7.5%
合計	1	9	16	23	1	4	54	
平均勤続年数	29.00	29.00	27.44	15.04	7.00	0.75	20.04	

職員の階級別各種免許資格取得状況(平成21年12月31日現在)

階 級 免 許 資 格		消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	合 計
自 動 車 運 転 免 許	普通自動車	1	9	16	23	1	4	54
	大型自動車		5	9	8			22
	中型自動車				1			1
	大型特殊自動車			2				2
	けん引			2				2
	小型特殊							
	普通自動二輪		6	10	5	1	1	23
	大型自動二輪	1	3	3	3			10
	限定解除							
特殊無線技士		1	8	16	23	1	4	53
ガス溶接技能者			8	16	23			47
危険物取扱者(乙)			1	4	1			6
危険物取扱者(丙)					3			3
消防設備士(乙6類)				3				3
消防設備点検資格者( )			2	3	2			7
消防設備点検資格者( )			2	3	2			7
防火管理者			2	3				5
特殊建築物等調査資格者			1					1
高圧ガス製造保安責任者			2	2	2			6
酸欠危険作業主任者			4					4
高所作業車運転技能					1			1
特定化学物質等作業主任者					2			2
足場の組立て等作業主任者			1	1				2
可般消防ポンプ整備資格者								
車両系建設機械技能者				1				1
アーク溶接特別教育			1		1			2
移動式クレーン運転士				1				1
フォークリフト運転士			1	1				2
玉掛技能者			1		1			2
潜水士				1				1
スキューバ初級認定者			9	14	22			45
小型船舶2級操縦士		1	2	4				7
衛生管理者				1		1		2
救急救命士				3	5			8

職員の教養状況(5年間)

区 分		年 別				
		平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
全国 消防 長会 東 近 畿 支 部	予防業務研究会	1	1	1	1	1
	警防業務研究会		1		1	
	救急業務研究会	1		1		1
	消防研究会	1	1	2	1	1
	火災科学研究会		1	1	1	1
	違反是正事例研究会					
県 消 防 長 会	特別巡回講習会	2	4	4	1	
	業務別協議会		1	1		2
消 防 大 学 校	上級幹部科		1		1	
	救助科				1	
	火災調査講習会					
和 歌 山 県 消 防 学 校	初任教育					4
	専科教育救助科		2		2	
	専科教育警防科	2				1
	専科教育予防科			1		
	専科教育火災調査課程	2		2		1
	専科教育特殊災害科	2			2	
	専科教育救急科					
	特別教育救急救命士気管挿管	3				
	幹部教育初級幹部科		2		2	
	幹部教育中級幹部科	2		2		1
幹部教育上級幹部科						
そ の 他	救急救命士			1		2
	日本臨床救急医学会総会	1	1	1	1	
	全国救急隊員シンポジウム	1	1	1	1	1
	全国救助隊員シンポジウム					
	近畿救急隊員部会	8	3	4	6	
	救急・災害医療研修	3	2	3	1	
	火災原因調査技術会議		1	1	2	1
	火災調査研究会/セミナー			2	2	2
合 計	29	22	28	26	19	



構成市町各種訓練指導等

市町別 訓練種別	かつらぎ町		橋本市高野口町		九度山町		合 計	
	回数	参集人員	回数	参集人員	回数	参集人員	回数	参集人員
防火対象物訓練	9	1,103	7	739	4	370	20	2,212
防火訓練	6	240	8	384	3	95	17	719
普通救命講習	2	103	1	8			3	111
救急訓練	40	1,107	12	464	6	135	58	1,706
水難訓練								
消防団訓練指導	5	217	1	240			6	457
婦人防火クラブ	1	22	2	44	3	33	6	99
幼年消防クラブ	15	785	8	694	4	128	27	1,607
少年消防クラブ'子供会	12	206	2	43			14	249
庁舎見学	10	359	5	199	2	11	17	569
その他(イベント等)	4	396	1	10	1	5	6	411
合 計	104	4,538	47	2,825	23	777	174	8,140

構成市町各種訓練指導等集計表(詳細)

(防火対象物訓練)

市 町 別	年 月 日	防 火 対 象 物 名	参集人員
か つ ら ぎ 町	H21.01.14	渋田幼稚園・小学校	127人
	H21.01.21	妙寺保育所	120人
	H21.03.12	丁ノ町保育所	139人
	H21.03.19	上田神経科クリニック	1人
	H21.05.27	愛光園	35人
	H21.06.24	チャペルクリスマス	4人
	H21.09.16	築野食品工業(株)	60人
	H21.10.19	妙寺中学校	267人
	H21.12.11	妙寺小学校	350人
橋本市高野口町	H21.01.19	きのかわ支援学校	250人
	H21.02.13	伊都高等学校	356人
	H21.03.06	悠久の杜	20人
	H21.03.07	橋本市名古曾文化センター	42人
	H21.03.10	高野口こども園	20人
	H21.09.02	さくら苑	25人
	H21.10.01	つくしんぼ園	26人
九 度 山 町	H21.01.16	九度山小学校	197人
	H21.06.04	横手クリニック	30人
	H21.07.15	友愛苑	20人
	H21.09.24	九度山中学校	123人

(防火訓練)

市 町 別	年 月 日	地 域 ・ 団 体 名 等	参集人員
か つ ら ぎ 町	H21.04.23	中飯降ひまわりの会	30人
	H21.10.04	中飯降南東町内会住民	37人
	H21.10.25	妙寺第12町内会住民	44人
	H21.11.01	新城自治区住民	50人
	H21.11.08	中飯降地区住民	39人
	H21.12.20	妙寺団地地区住民	40人
橋本市高野口町	H21.02.15	伏原地区住民	27人
	H21.05.31	名倉14区B住民	30人
	H21.06.28	小田・向島住民	25人
	H21.07.18	向島住民	27人
	H21.09.13	平山城住民	35人
	H21.09.15	ふれあいサロン田園	13人
	H21.10.11	高野口町住民	150人
	H21.11.29	応其地区住民	77人
九 度 山 町	H21.01.25	母子生活支援施設 わかくさ	45人
	H21.06.14	盛栄地区住民	30人
	H21.07.27	九度山町民生児童委員	20人

## (普通救命講習)

市 町 別	年月日	地 域 ・ 団 体 名 等	参集人員
か つ ら ぎ 町	H21.08.19	高校生防災スクール生・職員( )	84人
	H21.09.12	救急週間に伴う一般公募者( )	19人
橋本市高野口町	H21.01.24	クラヤ三星堂紀北支店( )	8人

## (救急訓練)

市 町 別	年月日	地 域 ・ 団 体 名 等	参集人員
か つ ら ぎ 町	H21.01.19	紀伊高原ゴルフクラブ従業員	30人
	H21.01.23	かつらぎ町内の子供をもつ親	11人
	H21.01.26	紀伊高原ゴルフクラブ従業員	28人
	H21.02.04	ケアハウスかつらぎ乃里	11人
	H21.02.16	紀伊高原ゴルフクラブ従業員	42人
	H21.02.17	笠田高等学校生徒	80人
	H21.02.20	笠田高等学校生徒	120人
	H21.02.22	笠田東第一自治区住民	80人
	H21.04.01	株きんでん紀北営業所従業員	40人
	H21.04.05	子供会リーダー	12人
	H21.04.26	ジュニアリーダー・リーダー	8人
	H21.05.14	高野山参詣登山スタッフ	24人
	H21.05.17	三谷小学校保護者・職員	24人
	H21.06.03	聖心幼稚園保護者・職員	10人
	H21.06.05	四郷小学校保護者・職員	12人
	H21.06.07	新城小学校保護者・職員等	14人
	H21.06.09	かつらぎ町教育委員会職員	14人
	H21.06.11	かつらぎ町内新規採用保育士	18人
	H21.06.13	四ツ葉福祉会ヘルパー・事務員	12人
	H21.06.26	笠田中学校生徒	33人
	H21.06.29	妙寺幼稚園保護者・職員	24人
	H21.06.29	笠田小学校保護者・職員	25人
	H21.07.02	笠田中学校生徒	34人
	H21.07.03	妙寺小学校保護者・職員	24人
	H21.07.08	大谷幼稚園・小学校保護者・職員	29人
	H21.07.09	渋田小学校保護者・職員	22人
	H21.07.10	学童保育指導員	7人
	H21.07.15	四邑小学校保護者・職員	19人
	H21.07.17	志賀小学校保護者・職員	12人
	H21.08.07	四ツ葉福祉会ヘルパー	19人
	H21.09.25	妙寺中学校生徒・職員	28人
	H21.09.29	妙寺中学校生徒・職員	29人
	H21.10.01	妙寺中学校生徒・職員	33人
H21.10.10	中飯降・嵯峨谷地区住民	24人	
H21.10.22	岩谷産業株式会社	14人	
H21.10.29	四ツ葉福祉会てんとう虫	5人	
H21.11.26	紀の川環境協同組合	17人	
H21.12.04	渋田小学校区内在住者	47人	
H21.12.13	ソフトボール協会加盟チーム関係者	17人	
H21.12.23	妙寺公民館サークル関係者等	55人	

## (救急訓練)

市 町 別	年 月 日	地 域 ・ 団 体 名 等	参集人員
橋本市高野口町	H21.02.28	香久の実保育園職員	15人
	H21.03.01	大野地区住民	47人
	H21.05.13	つくしんぼ園	8人
	H21.05.24	大野17区A住民	33人
	H21.06.18	信太小学校児童・保護者・職員	25人
	H21.06.24	応其小学校保護者・職員	30人
	H21.06.30	高野口中学校生徒・職員	144人
	H21.07.01	高野口中学校生徒・職員	99人
	H21.07.14	高野口小学校保護者・職員	23人
	H21.10.09	悠久の杜	20人
	H21.10.09	南名古屋地区自主防災会役員	13人
H21.10.28	乳児の保護者	7人	
九 度 山 町	H21.06.06	九度山保育所保護者・職員	29人
	H21.06.25	古沢小学校保護者・職員	10人
	H21.06.30	九度山小学校保護者・職員	26人
	H21.07.06	河根幼稚園・小・中学校生徒等	26人
	H21.07.12	九度山町プール監視員・体育指導員等	19人
	H21.11.07	九度山保育所0～3歳児の保護者	25人

## (消防団訓練指導)

市 町 別	年 月 日	団 体 名 等	参集人員
か つ ら ぎ 町	H21.04.12	かつらぎ町消防団第2分団 (礼式)	26人
	H21.04.19	かつらぎ町消防団第1分団 (礼式等)	67人
	H21.06.07	かつらぎ町新入団員 (礼式等)	58人
	H21.08.28	かつらぎ町消防団第2分団(AED等)	26人
	H21.11.15	かつらぎ町消防団第5分団(放水訓練等)	40人
橋本市高野口町	H21.07.05	高野口方面隊 全隊(中継送水訓練等)	240人

## (婦人防火クラブ)

市 町 別	年 月 日	団 体 名 等	参集人員
か つ ら ぎ 町	H21.04.18	大谷婦人防火クラブ (防火講話)	22人
橋本市高野口町	H21.03.13	田原婦人防火クラブ (応急処置等)	25人
	H21.05.22	田原婦人防火クラブ (心肺蘇生法等)	19人
九 度 山 町	H21.02.27	中古沢婦人防火クラブ (防火講話等)	13人
	H21.12.05	下古沢婦人防火クラブ(心肺蘇生法等)	8人
	H21.12.12	中古沢婦人防火クラブ(防火講話等)	12人

## (幼年消防クラブ)

市 町 別	年 月 日	団 体 名 等	参集人員
か つ ら ぎ 町	H21.06.03	花園幼稚園	8人
	H21.06.15	四郷保育所	25人
	H21.06.16	渋田保育所	46人
	H21.06.17	笠田保育所	55人
	H21.06.18	妙寺保育所	125人
	H21.06.19	丁ノ町保育所	121人
	H21.06.22	中部保育所	68人
	H21.06.23	中飯降保育所	45人
	H21.11.05	中部保育所(防火パレード)	54人
	H21.11.06	笠田保育所(防火パレード)	55人
	H21.11.06	四郷保育所(防火パレード)	32人
	H21.11.10	中飯降保育所(防火パレード)	43人
	H21.11.12	渋田保育所(防火パレード)	42人
	H21.11.12	花園幼稚園(防火パレード)	11人
	H21.11.13	妙寺保育所(防火パレード)	55人
橋本市高野口町	H21.05.28	香久の実保育園	113人
	H21.06.04	伏原保育園	66人
	H21.06.05	名古屋保育園	90人
	H21.06.08	高野口こども園	113人
	H21.11.02	伏原保育園(防火パレード)	68人
	H21.11.04	香久の実保育園(防火パレード)	70人
	H21.11.09	高野口こども園(防火パレード)	86人
H21.11.10	名古屋保育園(防火パレード)	88人	
九 度 山 町	H21.06.09	九度山幼稚園	49人
	H21.06.24	河根幼稚園	7人
	H21.11.02	九度山幼稚園(防火パレード)	60人
	H21.11.13	河根幼稚園(防火パレード)	12人

## (少年消防クラブ・子供会)

市 町 別	年 月 日	少 年 消 防 ク ラ ブ ・ 子 供 会 名	参集人員
か つ ら ぎ 町	H21.12.23	三谷子供会(東明会)	7人
	H21.12.27	三谷子供会(あけぼの会)	10人
	H21.12.27	広野子供会	13人
	H21.12.28	教良寺子供会	20人
	H21.12.28	兄井子供会少年消防クラブ	21人
	H21.12.28	広野子供会	13人
	H21.12.29	兄井子供会少年消防クラブ	25人
	H21.12.29	山崎子供会	26人
	H21.12.29	三谷子供会(双葉会)	12人
	H21.12.29	広野子供会	13人
	H21.12.30	西飯降子供会少年消防クラブ	33人
	H21.12.30	広野子供会	13人
橋本市高野口町	H21.12.26	すばる子供会少年消防クラブ	23人
	H21.12.26	大野子供会	20人

## (庁舎見学)

市 町 別	年 月 日	団 体 名 等	参集人員
か つ ら ぎ 町	H21.02.09	渋田保育所	40人
	H21.04.21	丁ノ町保育所	49人
	H21.05.01	渋田小学校	31人
	H21.05.22	妙寺保育所	46人
	H21.07.14	妙寺小学校	57人
	H21.09.14	くまの子教室	25人
	H21.10.16	中部保育所	52人
	H21.10.16	妙寺小学校	9人
	H21.10.20	笠田小学校	36人
	H21.11.18	大谷幼稚園	14人
橋本市高野口町	H21.04.30	応其小学校	69人
	H21.05.08	高野口小学校	54人
	H21.05.12	香久の実保育園	39人
	H21.10.19	信太小学校	13人
	H21.10.23	名古屋保育園	24人
九 度 山 町	H21.10.30	古沢小学校	6人
	H21.12.16	河根小学校	5人

## (その他(イベント等))

市 町 別	年 月 日	団 体 名 等	参集人員
か つ ら ぎ 町	H21.05.25	役場新規採用職員職場体験(2日間)	5人
	H21.10.21	笠田高等学校生徒職場体験(2日間)	7人
	H21.11.03	かつらぎ町産業まつり	379人
	H21.12.04	妙寺中学校生徒職場体験(2日間)	5人
橋本市高野口町	H21.11.04	高野口中学校生徒職場体験(3日間)	10人
九 度 山 町	H21.12.08	九度山中学校生徒職場体験(3日間)	5人

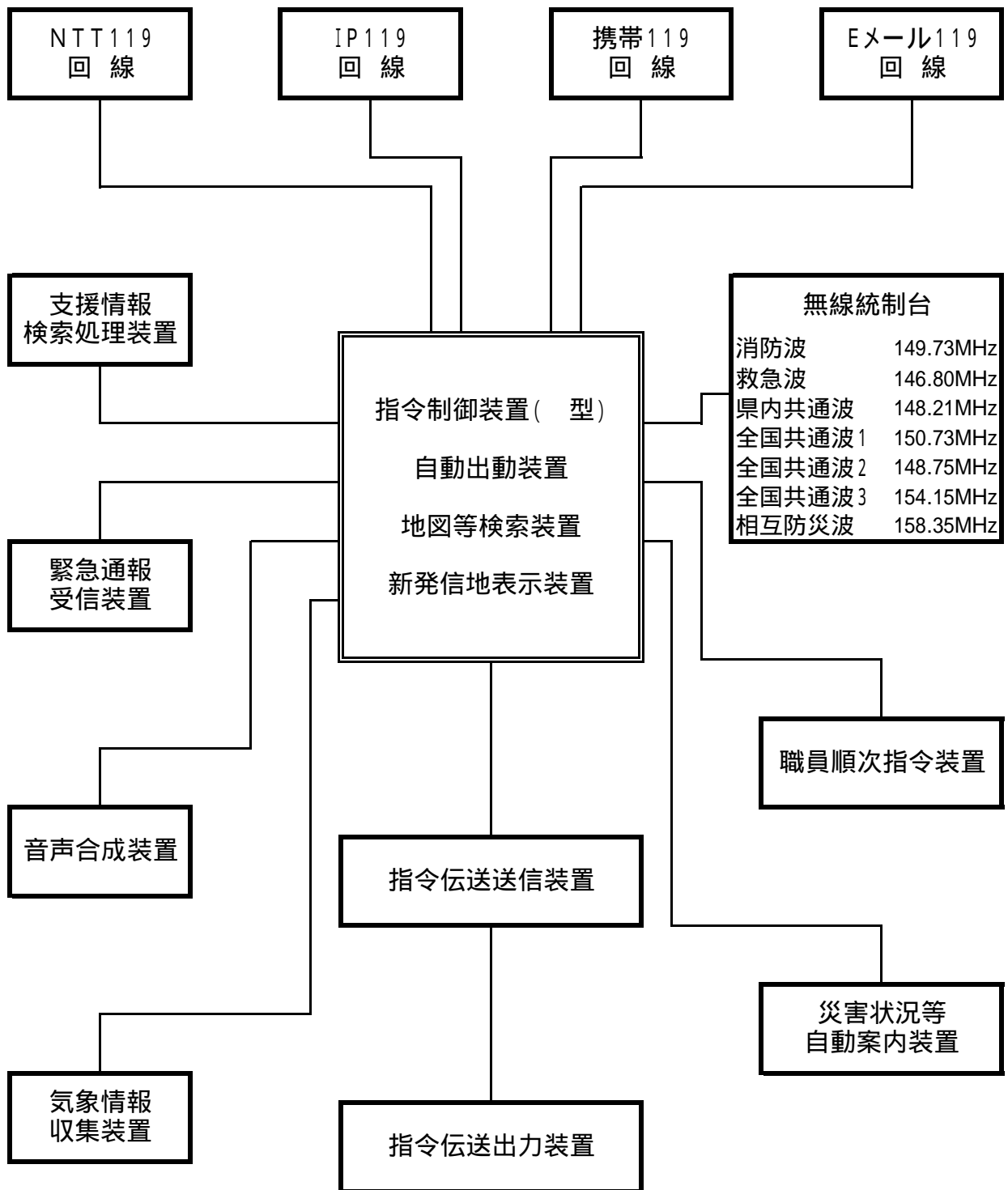
## 消 防 施 設

今日までに通信指令システムや災害対応特殊救急自動車の導入、また防災センターの設置など消防施設等各般にわたり充実・強化を図って参りました。しかし近い将来、東南海・南海地震等の発生の恐れが指摘されています。このような状況下の中、災害等から住民の生命、身体及び財産を守るという消防の責務はますます大きなものとなってきています。

今後とも、起こりうる災害における被害の軽減を目指す為、各般の整備・強化を積極的に取り組み住民が安心して生活できるよう努力、邁進する所存です。



# 消防緊急通信指令施設系統図





## 通信施設の現況

### 1. 無線電話

周波数	区分 局別	出力	本部 署	消 防 団			合 計
				かつらぎ町	橋本市 高野口町	九度山町	
消防波 (MHz) 149.73	基地局	10W	2	1			3
救急波 (本部) 146.80	移動局	10W	11	11	20	6	48
(救急車) 142.80	携帯	5W	4	6	7	4	21
県内共通波 148.21							
全国共通波1 150.73	移動局	1W	12	20	1	11	44
全国共通波2 148.75							
全国共通波3 154.15							
相互防災波 158.35	合 計		29	38	28	21	116

### 2. 有線電話

種 別	回線数	局線数	備 考
1 119報知回線	4		ISDN
2 救急医療情報システム	1		アナログ
3 ファクシミリ	2		ISDN
4 一般加入回線	6		ISDN
5 官公庁・消防専用連絡		3	専用回線
6 消防専用遠隔制御		7	専用回線
7 IP等119回線	4		ISDN
8 携帯119直接回線	4		ISDN
9 事務用インターネット	2		ひかり
10 指令室業務用	8		ISDN
11 衛星バックアップ	1		着信専用
12 緊急通報	3		発信アナログ・受信ISDN
13 農協有線	2		かつらぎ町

## 消防車両等の保有現況

	種 別	車 名	形 式	年式	級別	無線局名称
消 防 本 部 署	指令車	トヨタトラック	GF-RZN185W	H.11		いとしょう1
	ポンプ車	ミツビシキャンター	U-FG337C 改	H.3	A-1	いとしょう2
	タンク車	イスゞフォワードL210	KC-FRR33G4V 改	H.10	A-2	いとしょう3
	搬送車	イスゞエルフ150	U-NHS69EA 改	H.7		いとしょう4
	化学車	イスゞフォワード	K-SDR370 改	S.57	A-2	いとしょう5
	予防査察車	ホンダアクティバ	GD-HH6	H.13		いとしょう6
	可搬積載車	ホンダアクティ	V-HA4	H.11	B-3	いとしょう7
	高規格救急車8	トヨタイメディック	C B F - T R H 226 S	H.20		いとしょう8
	高規格救急車9	トヨタイメディック	GB-VCH38S	H.15		いとしょう9
	救急予備車201	トヨタイメディック	GB-VCH32S	H.10		いとしょう201
	救助工作車	イスゞフォワードL195	U-FRR320BV 改	H.3		いとしょう91
	公用車	トヨタカルディナ	E-ST190G	H.5		
	防火号	イスゞファゴ	T-WFR12FV 改	H.7		
	単車	ホンダスパーカブ	C-50型	S.57		

## 管内消防水利の状況

区 分 市町別	防 火 水 槽			消 火 栓			プー ル	合 計
	40m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup>	40m <sup>3</sup> 未満	その他	50mm ~ 125mm	150mm ~ 400mm	その他		
かつらぎ町	133	44	2	411	109	77	15	791
橋本市 高野口町	87	23	0	505	120	0	2	737
九度山町	35	10	1	182	42	2	4	276
合 計	255	77	3	1,098	271	79	21	1,804

消防用機械器具保有状況

	器具名	数量		器具名	数量
消火作業器具	高発砲管槍一式	1	救助用器具	舟外機	1
	高発砲管(400)	2		アルミ製折畳式救命ボート	1
	発砲管槍	2		救命ゴムボート	1
	ロータリー管槍	1		エアーマイティ(12t・31t)	各 1
	TG管槍(50mm)	4		ペンケイ	5
	プロジェクトガン	2		落下傘式安全帯	5
	空気呼吸器	23		空気式救助マット	1
	空気呼吸器ボンベ8	31		バスケット担架	2
	酸素呼吸器	2		RS担架	1
	アルミ合金製三連梯子	1		滑車	16
	鋼管製三連梯子	3		大型油圧式スプレッター	1
	かぎ付き梯子(チタン・鋼管)	各 1		大型油圧式ラムシリンダー	1
	ラインプロポーションナー	2		大型油圧式カッター・ハンドポンプ	各 1
	発電機	8		ボートパワー式	1
	投光機	7		アクアラングー式	6
	防火用サルベージシート	6		アクアラングボンベ12	8
	クリッパー	6		救命浮環	7
	ハンドマイク	9		救命胴衣	16
	可燃性ガス検知器	1		水中ライト	3
	懐中電灯	22		救命索発射銃	1
	泡原液	1,260		アセチレンガス切断機一式	1
	耐熱服	2		エンジンカッター	2
	ホースバック	36		エアーソー	1
	背負器	5		チルホール	2
	水槽バック(500)	2		張力計	2
	放水銃座	2		防護服	5
	ホース(65mm)	184		特殊防護マスク	11
	ホース(50mm)	125		EC工具セット	1
	ホース(40mm)	15		エアーバッグセイフティー	1
	鉄蓋ジャッキ	1		コンプレッサー	1
	可搬式小型ポンプ(B- )	1		静水圧計	1
	可搬式小型ポンプ(D- )	1		集会用テント	1
山林火災水防用具	フォーレスター一式	1	消火チャレンジャー	11	
	ジェットシューター	16	ストップウォッチ	3	
	チェーンソー	3	コンパス測量器一式	1	
	手おの	3	体力測定用器具一式	1	
	防火用具セット	5	インパクトレンチ式	1	
	水筒	15	トランシーバー	2	
	土のう袋	1,400	空気充填コンプレッサー	1	
	杭	200	訓練用消火器	17	
	スコップ	12	煙体験ハウス	1	
	掛矢	7	スモークマシーン	1	
	ハンマー(大)	1	液晶プロジェクター	1	
災害用器具	じょれん	8	天ぷら油火災消火実験一式	1	
	つるはし	8	実体顕微鏡	1	
	なわ	4	カメラ	3	
	スコップ	10	デジタルカメラ	7	
	つるはし	10	ビデオ式	2	
	バール	10	原因調査用具一式	1	
	ハンマー(大)	10	バッテリー充電器	1	
	斧	10	バイス	1	
	じょれん	10	グラインダー	1	
	ノコギリ	10	ガレージジャッキ	1	
	防塵マスク	5	草苴機	2	
防塵メガネ	5	交流アーク溶接機	1		
背負い	2	KTC工具一式	1		
			その他		



## 機関運用状況

種別	車両名	ポンプ車			タンク車			化学車		
		回数	走行距離(km)	放水時間	回数	走行距離(km)	放水時間	回数	走行距離(km)	放水時間
火災	救助	17	206	8:48	14	134	10:08	1	5	0:20
救助	支援助	52	418		13	94				
支援助	広報	22	856							
広報	地水利調査	20	285							
地水利調査	訓練	43	127		52	156		6	1	
訓練	その他	250	1,113		206	498		45	65	
その他	合計	404	3,005	8:48	295	992	10:08	52	71	0:20

種別	車両名	救助工作車		高規格救急車8		高規格救急車9		救急予備車201	
		回数	走行距離(km)	回数	走行距離(km)	回数	走行距離(km)	回数	走行距離(km)
火災	救助	1	4						
救助	支援助	18	209			4	14		
支援助	広報	1	13						
広報	地水利調査								
地水利調査	訓練	14	48	10	6	8	5		
訓練	その他	204	258	21	108	21	787	11	142
その他	合計	238	532	1,272	30,763	340	9,256	39	899

種別	車両名	指令車		可搬積載車		搬送車		予防査察車	
		回数	走行距離(km)	回数	走行距離(km)	回数	走行距離(km)	回数	走行距離(km)
火災	救助	6	56	6	149	5	62	5	82
救助	支援助	1	4	2	14			34	574
支援助	広報	5	359	8	391			8	482
広報	地水利調査	1	9	26	499			2	39
地水利調査	訓練	1	28	1	1	1	41	6	22
訓練	その他	158	2,633	14	127	41	128	239	3,276
その他	合計	172	3,089	57	1,181	49	284	296	4,538

種別	車両名	防火号		公用車		単車		合計	
		回数	走行距離(km)	回数	走行距離(km)	回数	走行距離(km)	回数	走行距離(km)
火災	救助							55	698
救助	支援助							1,576	39,856
支援助	広報							36	449
広報	地水利調査							103	1,117
地水利調査	訓練							43	2,088
訓練	その他	2	37					49	832
その他	合計	183	3,048	408	10,839	6	30	1,807	23,052
合計		185	3,085	408	10,839	6	30	3,813	68,564

# 火災の予防

## 平成21年中の重点項目

- ・特定防火対象物の違反是正指導及び消防訓練の実施指導
- ・危険物施設等の指導強化
- ・住宅用火災警報器の普及啓発指導
- ・防火管理者選解任及び消防計画変更届出の提出指導
- ・カラオケボックス店等に係る防火安全対策の徹底に伴う査察の実施
- ・防火啓発(広報誌・車両・防火パレード等)
- ・春・秋季火災予防運動
- ・年末火災特別警戒
- ・小規模社会福祉施設等へのスプリンクラー設備等の設置指導
- ・防火対象物定期点検報告の実施及び特例認定申請の指導

## 平成21年中の実施事項

- ・防火対象物台帳の作成(3件)
- ・危険物施設台帳の作成(3件)
- ・予防査察(52件〔重要文化財査察件含む〕)
- ・予防調査(消防対象物19件・危険物7件)
- ・危険物輸送車両の立入検査(移動タンク47台・運搬車両7台)
- ・車両防火検査(ミニローリー42台)
- ・伊都消防組合防火標語募集(小学校5年生290点)
- ・伊都消防組合防火ポスター募集(小学校4年生210点)
- ・各事業所における防火訓練指導(24件)
- ・幼年消防クラブ防火パレード(14団体)

防火対象物関係各種申請及び届出等受理状況(平成21年1月～12月)

区 分	市 町 別			合 計
	かつらぎ町	橋本市 高野口町	九度山町	
消 防 用 設 備 等 着 工 届 出 書	16	18	1	35
消 防 用 設 備 等 設 置 届 出 書	21	38	4	63
防 火 対 象 物 使 用 開 始 届 出 書	7	10	2	19
防 火 管 理 者 選 任 ( 解 任 ) 届 出 書	30	26	4	60
消 防 計 画 作 成 ( 変 更 ) 届 出 書	30	28	4	62
防 火 対 象 物 点 検 結 果 報 告 書	17	6	1	24
防 火 対 象 物 点 検 報 告 特 例 認 定 申 請 書				
管 理 権 原 者 変 更 届 出 書				
消 防 用 設 備 等 点 検 結 果 報 告 書	147	72	35	254
燃 料 電 池 発 電 ・ 発 電 ・ 変 電 ・ 蓄 電 池 設 備 設 置 届 出 書	3	9		12
炉 ・ 厨 房 ・ 温 風 暖 房 ・ ボ イ ラ ー 等 設 置 届 出 書		3		3
ネ オ ン 管 灯 設 備 設 置 届 出 書				
水 素 ガ ス を 充 て ん す る 気 球 の 設 置 届 出 書				
指 定 洞 道 等 届 出 書 ( 新 規 ・ 変 更 )				
裸 火 等 使 用 承 認 申 請 書	5			5
少 量 危 険 物 ・ 指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 い 届 出 書	9	11	1	21
少 量 危 険 物 ・ 指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 い 廃 止 届 出 書	3	2	1	6
少 量 危 険 物 等 タ ン ク 水 張 ・ 水 圧 検 査 申 請 書				
特 例 規 定 適 用 願	5	2		7
地 区 集 会 所 等 に 関 す る 免 除 願				
水 圧 ( 解 錠 ・ 開 放 ) シ ャ ッ タ ー 届 出 書		1		1
改 修 ( 計 画 ) 報 告 書				
建 築 確 認 申 請 書 等	19	10	3	32
建 基 法 第 93 条 第 4 項 の 規 定 に 基 づ く 通 知 書	64	35	2	101
建 基 法 第 43 条 第 1 項 但 し 書 き の 規 定 に よ る 許 可 申 請				
特 定 施 設 新 築 工 事 ( 変 更 ) 届 出 書				
仮 使 用 承 認 申 請 書		1		1
工 事 中 の 消 防 計 画 届 出 書		1		1
消 防 法 令 適 合 通 知 交 付 申 請 書				
防 災 表 示 者 認 定 申 請 書				
防 災 表 示 者 認 定 事 項 変 更 届 出 書				
圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 の 貯 蔵 又 は 取 扱 い の 開 始 ・ 廃 止 届 出 書				
液 化 石 油 ガ ス 設 備 工 事 届 出 書	1			1
液 化 石 油 ガ ス ( 販 売 事 業 許 可 ・ 販 売 施 設 等 変 更 ) 申 請 書				
液 化 石 油 ガ ス 法 に 関 す る 通 報	1	1		2
高 圧 ガ ス 保 安 法 に 関 す る 通 報				
火 災 と 紛 ら わ し い 煙 又 は 火 災 を 発 生 す る 懼 れ の あ る 行 為 の 届 出 書	51	12	5	68
煙 火 打 上 げ 仕 掛 け 届 出 書	9	3	0	12
催 物 開 催 届 出 書	0	1	0	1
水 道 断 水 減 水 届 出 書	1	0	0	1
道 路 工 事 占 用 届 出 書	76	82	24	182
露 店 開 設 届 出 書	3	2	0	5
合 計	518	374	87	979

月別建築同意件数(平成21年1月～12月)

市町別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
かつらぎ町	2	1	3	2	2	2	2	2	1	1		1	19
橋本市 高野口町			2	1		2	1	1	1	1		1	10
九度山町		1										2	3
合計	2	2	5	3	2	4	3	3	2	2		4	32

各種検査済証・許可書及び意見書等交付状況(平成21年1月～12月)

区分	市町別			合計
	かつらぎ町	橋本市 高野口町	九度山町	
消防用設備等検査済証交付数	23	44	4	71
危険物施設許可書交付数	21	2		23
危険物施設完成検査済証交付数	18	2		20
危険物施設仮使用承認書交付数	12	1		13
消防法令適合通知書交付数				
防災表示者の登録申請に伴う意見書				
仮使用承認申請に伴う意見書		1		1
液化石油ガスの許可等に伴う意見書				
産業廃棄物許可申請等に係る事前調査書に伴う意見書				
合計	74	50	4	128

査察規程及び火災予防違反処理規程に基づく査察状況(平成21年1月～12月)

区分	市町別			合計
	かつらぎ町	橋本市 高野口町	九度山町	
指示書交付				
警告書交付				
命令書交付				
告発書交付				
代執行令書交付				
査察件数	60	22	14	96
合計	60	22	14	96

その他予防事務状況(平成21年1月～12月)

区分	市町別			合計
	かつらぎ町	橋本市 高野口町	九度山町	
防火管理者修了証交付数				
防火管理講習修了証書換え・再交付申請				
防火管理に関する講習課程修了証明願				
「喫煙又は裸火等の使用禁止場所」の指定				
合計				



防火対象物台帳数(平成21年12月末現在)

用 途	市 町 別		かつらぎ町	橋本市 高野口町	九度山町	合 計
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場				
	ロ	公会堂又は集会場	45	18	10	73
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等				
	ロ	遊技場又はダンスホール				
	ハ	風俗営業等の規制及び業務の適正化等				
	ニ	カラオケボックス等		2		2
3	イ	待合、料理店その他これらに類するもの				
	ロ	飲食店	17	9		26
4		百貨店、マーケットその他の物品販売等	21	27	2	50
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	13	1	2	16
	ロ	寄宿舍、下宿又は共同住宅	41	47	12	100
6	イ	病院、診療所又は助産所	6	10	2	18
	ロ	老人短期入所施設、養護老人ホーム等	3	3	1	7
	ハ	老人デイサービスセンター等	11	11	2	24
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	6	2	2	10
7		小学校、中学校、高等学校等	17	5	6	28
8		図書館、博物館、美術館等	1	1	2	4
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場等				
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場				
10		車両の停車場又は船舶・航空機の発着場		1	1	2
11		神社、寺院、教会等	10	12	4	26
12	イ	工場又は作業場	174	310	38	522
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫又は駐車場	17	24		41
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫				
14		倉庫	67	81	6	154
15		前各項に該当しない事業場	56	49	18	123
16	イ	特定用途を含む複合用途防火対象物	48	34	13	95
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外	22	28	1	51
16の2		地下街				
16の3		準地下街				
17		文化財保護法の規定による重要文化財	8	1	4	13
18		延長50メートル以上のアーケード				
19		市町村長の指定する山林				
20		総務省令で定める舟車				
合 計			583	676	126	1,385

■は、特定用途防火対象物を示す。  
台帳を作成しているのは、延べ面積150㎡以上の建築物が存在する事業所等である。

防火対象物棟数(平成21年12月末現在)

(棟)

用 途	市 町 別		かつらぎ町	橋本市 高野口町	九度山町	合 計
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場				
	ロ	公会堂又は集会場	48	20	10	78
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等				
	ロ	遊技場又はダンスホール				
	ハ	風俗営業等の規制及び業務の適正化等				
	ニ	カラオケボックス等		3		3
3	イ	待合、料理店その他これらに類するもの				
	ロ	飲食店	21	9		30
4		百貨店、マーケットその他の物品販売等	24	27	2	53
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	17	1	2	20
	ロ	寄宿舍、下宿又は共同住宅	56	59	14	129
6	イ	病院、診療所又は助産所	7	12	2	21
	ロ	老人短期入所施設、養護老人ホーム等	4	3	1	8
	ハ	老人デイサービスセンター等	13	12	2	27
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	8	4	2	14
7		小学校、中学校、高等学校等	54	16	11	81
8		図書館、博物館、美術館等	1	1	2	4
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場等				
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	2			2
10		車両の停車場又は船舶・航空機の発着場		1	1	2
11		神社、寺院、教会等	14	12	4	30
12	イ	工場又は作業場	223	363	43	629
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫又は駐車場	27	35		62
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫				
14		倉庫	121	119	12	252
15		前各項に該当しない事業場	116	64	19	199
16	イ	特定用途を含む複合用途防火対象物	42	34	14	90
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外	20	23	1	44
16の2		地下街				
16の3		準地下街				
17		文化財保護法の規定による重要文化財	17	1	11	29
18		延長50メートル以上のアーケード				
19		市町村長の指定する山林				
20		総務省令で定める舟車				
合 計			835	819	153	1,807

■は、特定用途防火対象物を示す。  
延べ面積150㎡以上の建築物(棟単位)を対象とする。

甲・乙種防火管理者選任義務防火対象物数(平成21年12月末現在)

(棟)

用 途	市 町 別		かつらぎ町	橋本市 高野口町	九度山町	合 計
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場				
	ロ	公会堂又は集会場	14	5		19
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等				
	ロ	遊技場又はダンスホール				
	ハ	風俗営業等の規制及び業務の適正化等				
	ニ	カラオケボックス等		2		2
3	イ	待合、料理店その他これらに類するもの				
	ロ	飲食店	13	8		21
4		百貨店、マーケットその他の物品販売等	14	17		31
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	11		1	12
	ロ	寄宿舍、下宿又は共同住宅	2	2	2	6
6	イ	病院、診療所又は助産所	4	6	1	11
	ロ	老人短期入所施設、養護老人ホーム等	3	3	1	7
	ハ	老人デイサービスセンター等	11	9	1	21
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	5	2		7
7		小学校、中学校、高等学校等	11	4	2	17
8		図書館、博物館、美術館等	1			1
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場等				
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場				
10		車両の停車場又は船舶・航空機の発着場				
11		神社、寺院、教会等	3	4	2	9
12	イ	工場又は作業場	12	4	1	17
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫又は駐車場				
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫				
14		倉庫				
15		前各項に該当しない事業場	17	11	4	32
16	イ	特定用途を含む複合用途防火対象物	28	17	7	52
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外	4	2		6
16の2		地下街				
16の3		準地下街				
17		文化財保護法の規定による重要文化財		1		1
18		延長50メートル以上のアーケード				
19		市町村長の指定する山林				
20		総務省令で定める舟車				
合 計			153	97	22	272

は、特定用途防火対象物を示す。

危険物施設の状況(平成21年12月末現在)

製造所等の別		市町別			
		危険物完成検査済証交付施設数			
		かつらぎ町	橋本市 高野口町	九度山町	合計
製造所		9			9
貯蔵所	屋内貯蔵所	6	3	2	11
	屋外タンク貯蔵所	40	16		56
	屋内タンク貯蔵所	5	6		11
	地下タンク貯蔵所	14	8	1	23
	簡易タンク貯蔵所	1			1
	移動タンク貯蔵所	29	15		44
	屋外貯蔵所	1			1
	小計	96	48	3	147
取扱所	給油取扱所	17	8	2	27
	自家給油取扱所	8	2	1	11
	第一種販売取扱所	1			1
	第二種販売取扱所				
	移送取扱所				
	一般取扱所	23	4	4	31
	小計	49	14	7	70
合計		154	62	10	226

倍数別危険物施設一覧表(平成21年12月末現在)

製造所等の別 倍数	製	屋	屋	屋	地	簡	移	屋	給	自	販	一	合
	造	内	外	内	下	易	動	外	油	家	売	般	計
	所	貯	タンク	タンク	タンク	タンク	タンク	貯	取	給	取	取	
	所	蔵	貯	貯	貯	貯	貯	蔵	扱	油	扱	扱	
	所	所	蔵	蔵	蔵	蔵	蔵	所	所	取	所	所	所
5倍以下		6	17	3	9	1	30		3	1		8	78
5倍を超え 10倍以下	1	1	4	7	6				1	3	1	11	35
10倍を超え 50倍以下	3	2	26	1	8		14	1	2	5		10	72
50倍を超え 100倍以下	2		8						8	1		1	20
100倍を超え 150倍以下		2	1						4	1			8
150倍を超え 200倍以下	1								4				5
200倍を超え 1000倍以下	2								5			1	8
1000倍を超えるもの													
合計	9	11	56	11	23	1	44	1	27	11	1	31	226

危険物施設設置許可件数(平成21年1月～12月)

製造所等の別		市 町 別			
		危 険 物 施 設 設 置 許 可 件 数			
		かつらぎ町	橋本市 高野口町	九度山町	合 計
製 造 所					
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所				
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所				
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所				
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	1	1		2
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所				
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所				
	屋 外 貯 蔵 所				
小 計		1	1		2
取 扱 所	給 油 取 扱 所				
	自 家 給 油 取 扱 所				
	第 一 種 販 売 取 扱 所				
	第 二 種 販 売 取 扱 所				
	移 送 取 扱 所				
	一 般 取 扱 所	1			1
	小 計	1			1
合 計		2	1		3

危険物施設変更許可件数(平成21年1月～12月)

製造所等の別		市 町 別			
		危 険 物 施 設 変 更 許 可 件 数			
		かつらぎ町	橋本市 高野口町	九度山町	合 計
製 造 所		8			8
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所				
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	1			1
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所				
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所				
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所				
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	5			5
	屋 外 貯 蔵 所				
小 計		6			6
取 扱 所	給 油 取 扱 所	2	1		3
	自 家 給 油 取 扱 所				
	第 一 種 販 売 取 扱 所				
	第 二 種 販 売 取 扱 所				
	移 送 取 扱 所				
	一 般 取 扱 所	3			3
	小 計	5	1		6
合 計		19	1		20

危険物施設完成検査件数(平成21年1月～12月)

市町別 製造所等の別		危険物施設設置完成検査件数			
		かつらぎ町	橋本市 高野口町	九度山町	合計
製 造 所					
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所				
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所				
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所				
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所		1		1
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所				
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所				
	屋 外 貯 蔵 所				
小 計			1		1
取 扱 所	給 油 取 扱 所				
	自 家 給 油 取 扱 所				
	第 一 種 販 売 取 扱 所				
	第 二 種 販 売 取 扱 所				
	移 送 取 扱 所				
	一 般 取 扱 所				
	小 計				
合 計			1		1

危険物施設変更完成検査件数(平成21年1月～12月)

市町別 製造所等の別		危険物施設変更完成検査件数			
		かつらぎ町	橋本市 高野口町	九度山町	合計
製 造 所		7			7
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所				
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	1			1
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所				
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所				
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所				
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	5			5
	屋 外 貯 蔵 所				
小 計		6			6
取 扱 所	給 油 取 扱 所	2	1		3
	自 家 給 油 取 扱 所				
	第 一 種 販 売 取 扱 所				
	第 二 種 販 売 取 扱 所				
	移 送 取 扱 所				
	一 般 取 扱 所	3			3
	小 計		5	1	
合 計		18	1		19

危険物施設廃止件数(平成21年1月～12月)

製造所等の別		市町別			
		危険物施設廃止件数	かつらぎ町	橋本市 高野口町	九度山町
製造所					
貯蔵所	屋内貯蔵所				
	屋外タンク貯蔵所	2	1		3
	屋内タンク貯蔵所		1		1
	地下タンク貯蔵所	1			1
	簡易タンク貯蔵所			1	1
	移動タンク貯蔵所	2	1		3
	屋外貯蔵所				
小計		5	3	1	9
取扱所	給油取扱所				
	自家給油取扱所				
	第一種販売取扱所				
	第二種販売取扱所				
	移送取扱所				
	一般取扱所	1			1
小計		1			1
合計		6	3	1	10

危険物等各種申請及び届出件数(平成21年1月～12月)

区分		市町別			
		かつらぎ町	橋本市 高野口町	九度山町	合計
設置許可申請書		2	1		3
変更許可申請書		19	1		20
仮使用承認申請書		12	1		13
完成検査申請書		18	2		20
仮貯蔵・仮取扱申請書			1		1
完成検査前検査申請書		5			5
予防規程制定・変更認可申請書					
品名・数量又は倍数変更届出書		2			2
廃止届出書		6	3	1	10
保安監督者選任・解任届出書		11	2		13
譲渡引渡届出書			2		2
改修計画報告書					
軽微な変更届出書		5	3		8
火気使用工事届出書					
所有者の住所・氏名・変更届出書		1	2		3
移動タンク変更許可通知書			1		1
危険物製造所等使用休止再開届出書					
完成検査済証再交付申請書			1		1
許可申請等取下げ願			1		1
危険物以外の物品の貯蔵届出書		5			5
合計		86	21	1	108

## 火 災 統 計

平成21年中の火災件数は14件であり、昨年の20件と比べて6件減少しています。

火災種別でみると、建物火災が7件と全体の半数を占めており、次いでその他火災が5件、林野火災が2件の順となっています。

焼損した建物は合計12棟で、内訳は住宅が5棟、工場・作業場が4棟、倉庫・物置・車庫が各1棟の計3棟となっており、焼損程度別では、全焼が5棟、半焼が2棟、部分焼が1棟、ぼやが4棟となっています。

続いて、構成市町別に火災件数をみると、かつらぎ町は8件、九度山町は2件、橋本市高野口町は4件でした。

火災による負傷者は3名発生していますが、幸いなことに死者は発生しておりません。

出火原因別では、煙草、コンロ、焚き火によるものが各2件、放火の疑い、電気機器、火の粉、炭の再燃によるものが各1件、不明が4件となっています。

ちょっとした不注意による火災が増加しています。火災件数0という目標を達成するためには、住民の防火指導や火災予防対策をきめ細かく実施し、火災の発生を未然に防止するようあらゆる機会において、積極的に取り組んでいく必要があると考えます。





火災概況(火災一覧表及び火災報告綴りから抜粋)

年 別		単 位	A 平成21年	B 平成20年	C 増減(A-B)	
件 数						
合 計	出 火 件 数	件	14	20	6	
	損 害 額	千円	20,544	11,798	8,746	
	建物焼損床面積	m <sup>2</sup>	866.90	263.00	603.90	
	建物焼損表面積	m <sup>2</sup>	103.50	2.00	101.50	
	林野焼損面積	a	20.40	17.00	3.40	
	車両焼損台数	台	0	3	3	
	死 者	人	0	0	0	
	負 傷 者	人	3	5	2	
建 物 火 災	件 数	件	7	8	1	
	内 訳	全 焼	件	2	2	0
		半 焼	件	1	1	0
		部 分 焼	件		2	2
		ば や	件	4	3	1
	損 害 額	千円	14,358	8,129	6,229	
	焼 損 棟 数	全 焼	棟	3	2	1
		半 焼	棟	2	1	1
		部 分 焼	棟	1	2	1
		ば や	棟	4	3	1
		合 計	棟	10	8	2
	罹 災 世 帯 数	世帯	5	6	1	
	罹 災 人 員	人	14	9	5	
	焼 損 床 面 積	m <sup>2</sup>	700.70	263.00	437.70	
	焼 損 表 面 積	m <sup>2</sup>	103.50	2.00	101.50	
死 者	人		0	0		
負 傷 者	人	1	2	1		
林 野 火 災	件 数	件	2	3	1	
	損 害 額	千円	308	325	17	
	建物焼損床面積	m <sup>2</sup>			0.00	
	建物焼損表面積	m <sup>2</sup>			0.00	
	林野焼損面積	a	20.40	17.00	3.40	
	死 者	人		0	0	
	負 傷 者	人		1	1	
車 両 火 災	件 数	件		3	3	
	損 害 額	千円		977	977	
	建物焼損床面積	m <sup>2</sup>			0.00	
	建物焼損表面積	m <sup>2</sup>			0.00	
	車両焼損台数	台		3	3	
	死 者	人		0	0	
	負 傷 者	人		0	0	
そ の 他 火 災	件 数	件	5	6	1	
	損 害 額	千円	5,878	2,367	3,511	
	建物焼損床面積	m <sup>2</sup>	166.20		166.20	
	建物焼損表面積	m <sup>2</sup>			0.00	
	死 者	人		0	0	
負 傷 者	人	2	2	0		
管 内 出 火 率			3.6	5.0	1.4	
全 国 出 火 率				4.1	4.1	

出火率……人口1万人に対する出火件数

## 火災発生状況

内 訳 市町別	件数	棟数	焼 損 面 積 等				損害額	上 死 者 下 負 傷 者
			床面積	表面積	林 野	車 両		
かつらぎ町	8件	9棟	770.80㎡	103.50㎡	20.00a		15,746千円	-----
橋本市 高野口町	4件	3棟	96.10㎡				4,798千円	----- 2人
九度山町	2件				0.40a			----- 1人
合 計	14件	12棟	866.90㎡	103.50㎡	20.40a		20,544千円	----- 3人

## 月別・区分別火災発生状況

区 分		月 別					
		1月	2月	3月	4月	5月	6月
建 物 火 災	居住専用建築物		1件				2件
	居住産業併用建築物						
	産業用建築物					1件	
林 野 火 災					1件		1件
車 両 火 災							
そ の 他			1件			1件	
合 計			2件		1件	2件	3件

区 分		月 別						合 計
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	
建 物 火 災	居住専用建築物			1件				4件
	居住産業併用建築物							
	産業用建築物	2件						3件
林 野 火 災								2件
車 両 火 災								
そ の 他				2件			1件	5件
合 計		2件		3件			1件	14件

## 出火時刻別火災発生状況

出 火 時 刻	発生件数	出 火 時 刻	発生件数	出 火 時 刻	発生件数
0時 ~ 1時		9時 ~ 10時	2件	18時 ~ 19時	1件
1時 ~ 2時		10時 ~ 11時	1件	19時 ~ 20時	1件
2時 ~ 3時	1件	11時 ~ 12時	1件	20時 ~ 21時	
3時 ~ 4時		12時 ~ 13時	1件	21時 ~ 22時	1件
4時 ~ 5時		13時 ~ 14時		22時 ~ 23時	
5時 ~ 6時		14時 ~ 15時		23時 ~ 24時	
6時 ~ 7時		15時 ~ 16時	2件	不 明	
7時 ~ 8時		16時 ~ 17時	2件	合 計	14件
8時 ~ 9時		17時 ~ 18時	1件		

## 火災覚知別表

種別	119番通報			加入電話	加入電話（携帯）	駆付け通報	事後聞知	警察電話	その他	合計
	N T T	N T T 以外	携帯電話							
件数	7件		4件	1件		1件	1件			14件

## 火災発生時の気象状況

### 1. 天候

晴れ	8件	曇り	5件	雨	1件	雪		不明	
----	----	----	----	---	----	---	--	----	--

### 2. 風向

北		北北東		北東	2件	東北東	2件
東	3件	東南東	1件	南東		南南東	
南		南南西		南西	2件	西南西	2件
西		西北西	2件	北西		北北西	
無風		不明					

### 3. 風速

0m以上 ~ 1m未満	4件	1m以上 ~ 2m未満	3件	2m以上 ~ 3m未満	3件
3m以上 ~ 4m未満	2件	4m以上 ~ 5m未満	2件	5m以上 ~ 6m未満	
6m以上 ~ 7m未満		7m以上		不明	

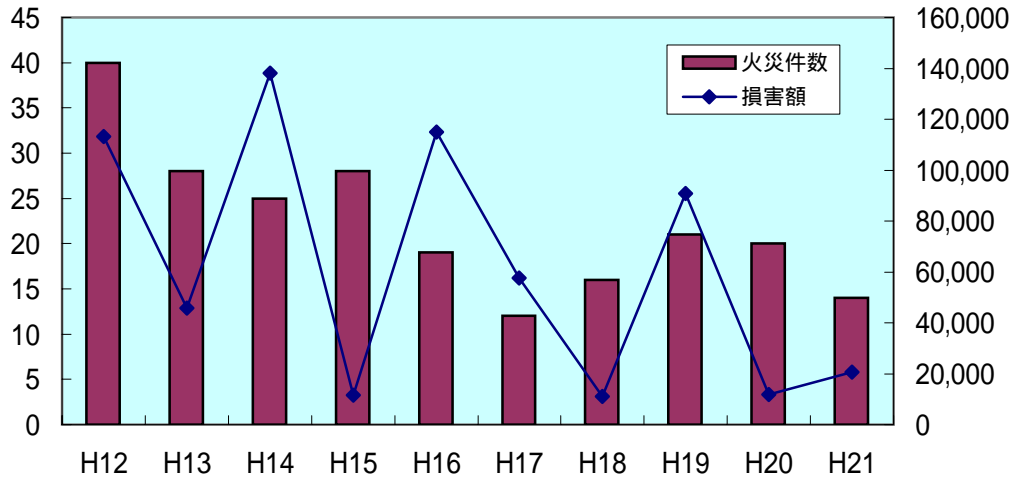
### 4. 湿度

湿度 \ 火災種別	建物火災	林野火災	車両火災	その他火災	合計
0%以上 ~ 20%未満					
20%以上 ~ 40%未満	3件	1件		1件	5件
40%以上 ~ 60%未満	3件	1件		1件	5件
60%以上 ~ 80%未満	1件			3件	4件
80%以上					
不明					
合計	7件	2件		5件	14件

### 火災発生概況及び損害額(10年間)

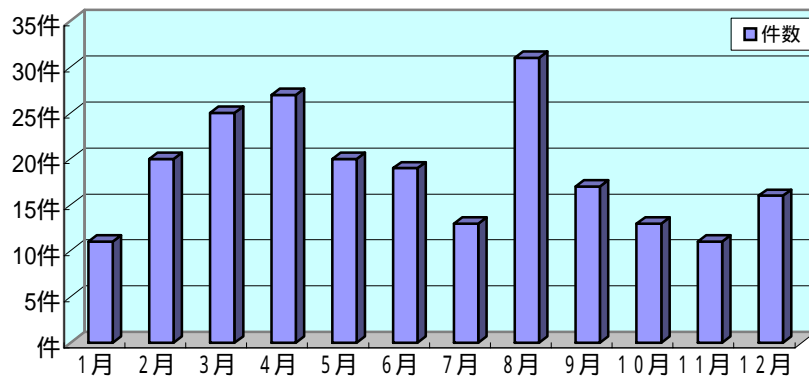
年 別	H12	H13	H14	H15	H16
火災件数(件)	40	28	25	28	19
損害額(千円)	113,189	45,905	138,005	11,637	115,030

年 別	H17	H18	H19	H20	H21	合 計
火災件数(件)	12	16	21	20	14	223
損害額(千円)	57,687	11,027	90,705	11,798	20,544	615,527



### 月別火災発生件数(10年間)

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数	11件	20件	25件	27件	20件	19件	13件	31件	17件	13件	11件	16件	223件



## 救 助 統 計

消防機関が行う救助とは、火災・交通事故・水難事故・自然災害その他の事故等に起因する、身体、生命に緊迫した危険から自ら脱出又は避難する事が困難な者を、資器材及び知識技術・体力を駆使して危険を排除し安全な場所へ救出する活動である。

近年、生活の複雑多様化により各種災害が増加し生命の危険が増大しています。

しかし、我々消防職員はいかに困難な災害、どのような状況下にあろうとも、かけがえのない命を救うため最善の救助活動を行う必要があります。

平成21年中の救助出動件数は18件（昨年より7件減）救出人員は9人（昨年より3人増）となりました。出動件数別にみると交通事故11件、水難事故1件、その他の事故6件となっており、例年通り交通事故の割合が半数以上を占めています。

これからも我々は救助業務の充実、強化を図り、又、知識・技術・体力の向上を目指し住民の期待に添える様、なお一層の努力をしていく所存です。



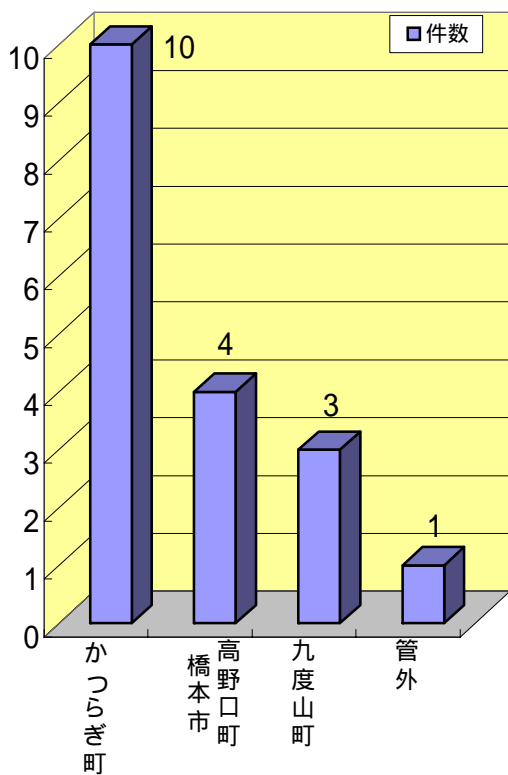
## 救助活動状況

種 別	区 分	出 動 件 数				
		出動件数	出動台数	出動人員	活動件数	救助人員
火 災 事 故						
交 通 事 故		11件	24台	58人	2件	2人
水 難 事 故		1件	2台	4人	1件	3人
風 水 害 等 自 然 災 害 事 故						
機 械 に よ る 事 故						
建 物 等 に よ る 事 故						
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故						
破 裂 事 故						
そ の 他 の 事 故		6件	10台	30人	4件	4人
合 計		18件	36台	92人	7件	9人

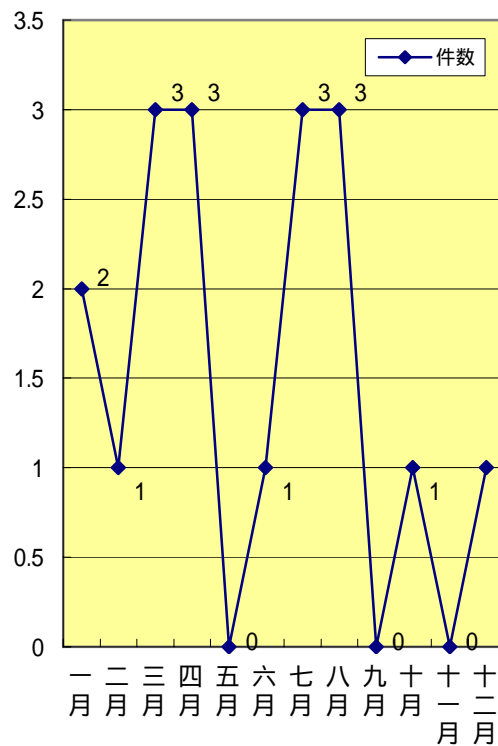
## 事故種別救助出動の推移

種 別	区 分	出 動 件 数				
		平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
火 災 事 故						
交 通 事 故		34件	22件	35件	20件	11件
水 難 事 故			2件	1件	1件	1件
風 水 害 等 自 然 災 害 事 故						
機 械 に よ る 事 故		2件	2件	3件		
建 物 等 に よ る 事 故						
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故						
破 裂 事 故						
そ の 他 の 事 故		2件	6件	5件	4件	6件
合 計		38件	32件	44件	25件	18件

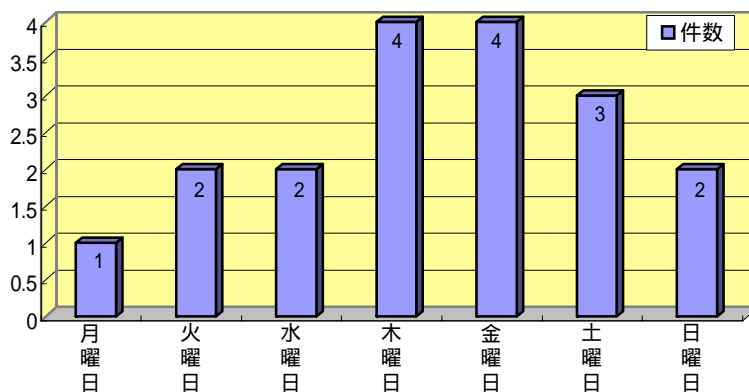
出動件数



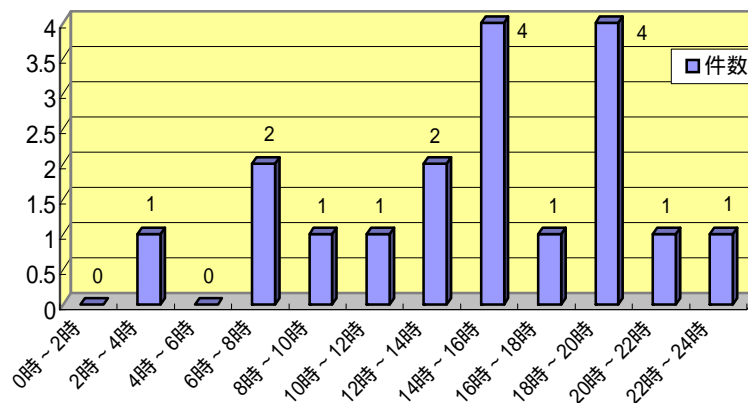
月別出動件数



曜日別出動件数



時間帯別出動件数



## 救 急 統 計

平成21年中の救急出場件数は広報等の影響もあり、1,575件(4.4件/日)で38件の減となり、病院紹介件数については2,022件(5.5件/日)で昨年 대비 110件の増となりました。

事故種別で見ると急病が923件と約6割を占め、次いで一般負傷269件、交通事故171件の順となり、昨年と同様、一般負傷が交通事故を上回っています。

一般負傷の増加は高齢者社会を現し、搬送人員をみても65歳以上の傷病者が全体の半数以上を占めていました。当消防本部の救急救命士は8名で、全員が気管挿管認定を受け、うち6名が薬剤投与の認定も受けています。平成21年中は心肺停止傷病者43症例のうち、14症例に薬剤投与を実施し、気管挿管は15症例実施しました。

今後も生活形態が複雑になり、社会の高齢化が進行する中、その変化に対応する為、日々努力し精進していきます。





## 救急概況

(3市町合計)

区分 事故種別	出場 件 数	傷 病 者 搬 送 件 数	不 搬 送 件 数	医 師 搬 送 件 数	資 器 材 搬 送 件 数	搬 送 人 員		
						男	女	合計
火 災	9	2	7			1	1	2
自 然 災 害								
水 難	1		1					
交 通	171	146	25			93	78	171
労 働 災 害	7	7				6	1	7
運 動 競 技	5	5				3	2	5
一 般 負 傷	269	249	20			112	138	250
加 害	5	4	1			4	1	5
自 損 行 為	28	18	10			3	15	18
急 病	923	841	82			437	404	841
そ の 他	157	147	10			85	62	147
合 計	1,575	1,419	156			744	702	1,446

(かつらぎ町)

(橋本市高野口町)

区分 事故種別	出 場 件 数	傷 病 者 搬 送 件 数	不 搬 送 件 数	医 師 搬 送 件 数	資 器 材 搬 送 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	傷 病 者 搬 送 件 数	不 搬 送 件 数	医 師 搬 送 件 数	資 器 材 搬 送 件 数	搬 送 人 員
火 災	5	1	4			1	2	1	1			1
自 然 災 害												
水 難												
交 通	97	86	11			107	53	44	9			47
労 働 災 害	6	6				6						
運 動 競 技	3	3				3	2	2				2
一 般 負 傷	132	125	7			125	102	90	12			91
加 害	4	3	1			4	1	1				1
自 損 行 為	15	10	5			10	9	6	3			6
急 病	446	405	41			405	369	335	34			335
そ の 他	46	45	1			45	71	64	7			64
合 計	754	684	70			706	609	543	66			547

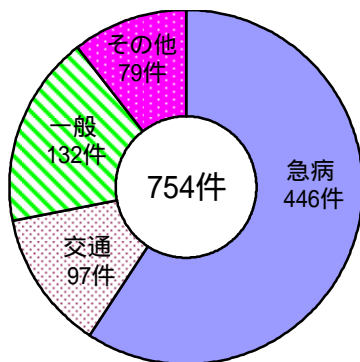
(九度山町)

(管外)

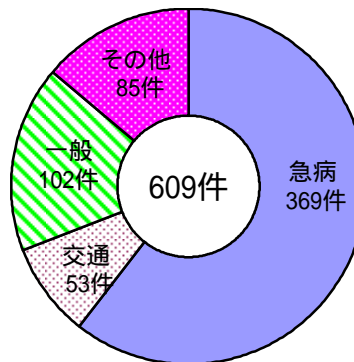
事故種別	区分	出場	傷病者	不	医師	資	搬	出場	傷病者	不	医師	資	搬
		件数	搬送件数	搬送件数	搬送件数	器材搬送件数	送人員	件数	搬送件数	搬送件数	搬送件数	器材搬送件数	送人員
火災	災害	2		2									
自然	災害												
水難		1		1									
交通		18	16	2			17	3		3			
労働	災害	1	1				1						
運動	競技												
一般	負傷	34	33	1			33	1	1				1
加害													
自損	行為	4	2	2			2						
急病		106	100	6			100	2	1	1			1
その他		40	38	2			38						
合計		206	190	16			191	6	2	4			2

救急出場件数(主な事故種別)

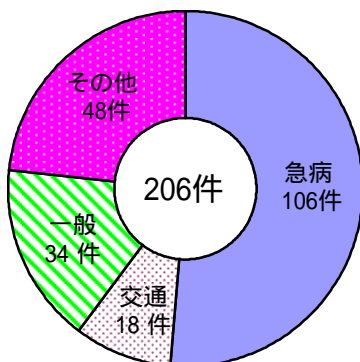
かつらぎ町



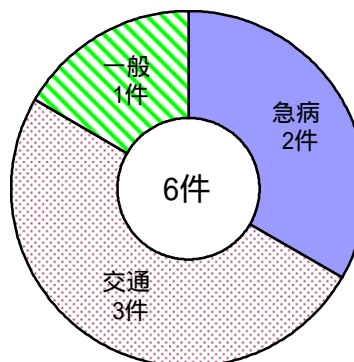
橋本市高野口町



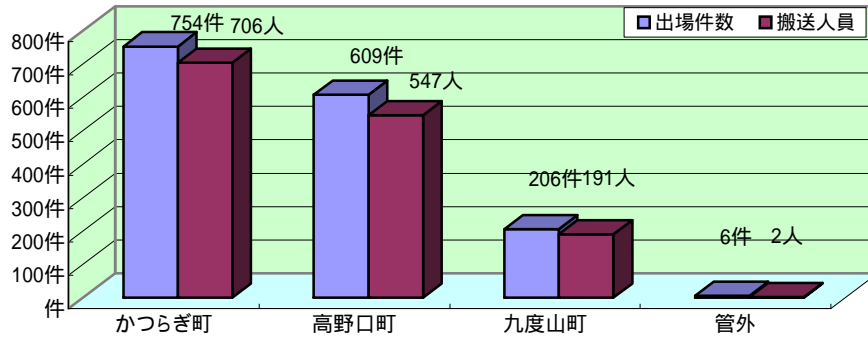
九度山町



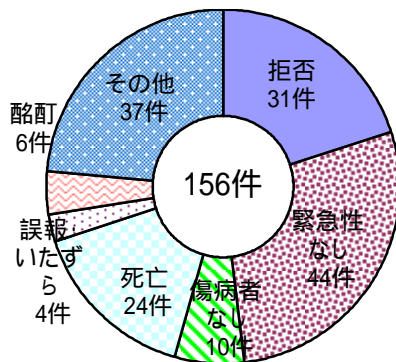
管外



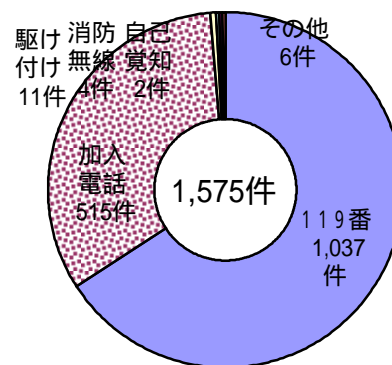
## 救急出場件数及び搬送人員



## 不搬送の内容



## 覚知別救急出場状況



## 現場到着所要時間

項目	所要時間区分					合計
	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	
急病	5件	40件	554件	273件	51件	923件
交通	5件	12件	119件	28件	7件	171件
一般負傷	5件	14件	149件	84件	17件	269件
その他	10件	27件	113件	56件	6件	212件
合計	25件	93件	935件	441件	81件	1,575件

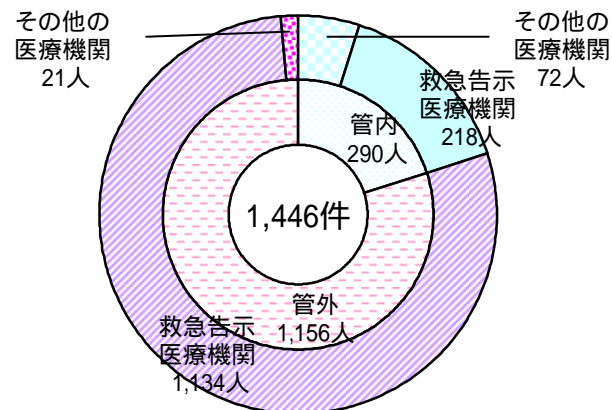
## 収容所要時間別搬送人員

項目	救急覚知から医療機関等への収容に要した時間別搬送人員						合計
	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	
急病		17人	169人	513人	137人	5人	841人
交通		8人	42人	93人	27人	1人	171人
一般負傷		10人	58人	145人	36人	1人	250人
その他		3人	32人	123人	26人		184人
合計		38人	301人	874人	226人	7人	1,446人

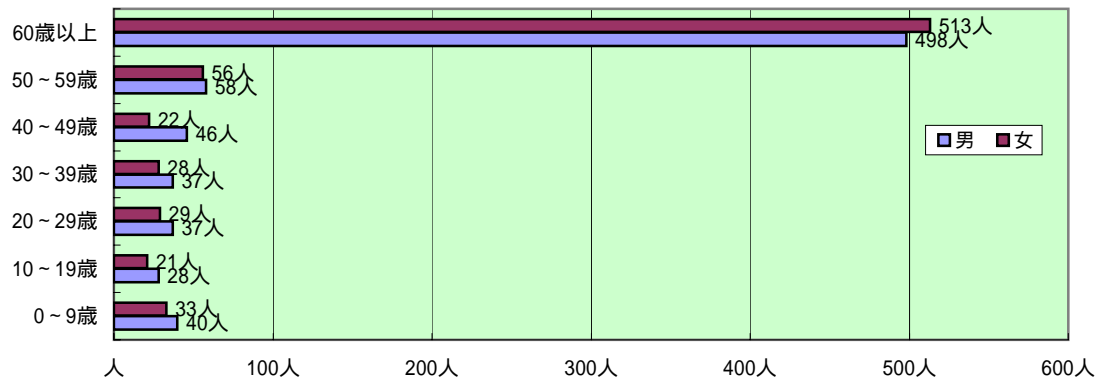
### 診療科目別搬送人員

科 目	内 科	小 児 科	外 科	脳 外 科	整 形 外 科	泌 尿 器 科	産 婦 人 科	耳 鼻 咽 喉 科	循 環 器 科	消 化 器 科	呼 吸 器 科	精 神 科	そ の 他	合 計
人 数	503	57	164	273	228	16	10	7	110	10	12	2	54	1,446

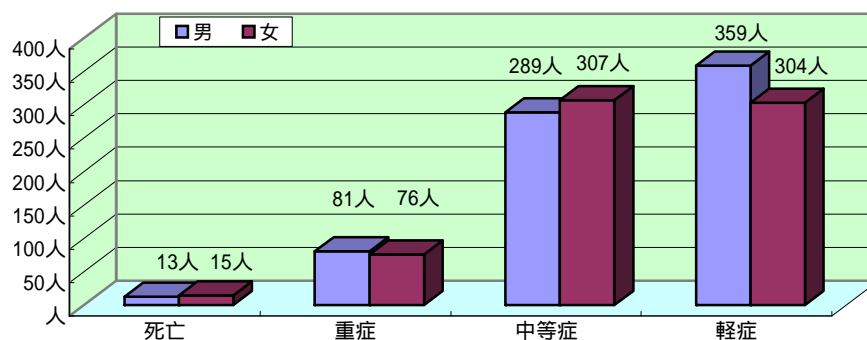
### 医療機関別搬送状況



### 性別・年齢別搬送人員



### 程度別搬送人員



### 程度別転送回数状況

程度 \ 回数	0回	転送回数			合計 B	転送率 A/B
		1回	2回	小計 A		
死亡	28件				28件	0.0%
重症	152件	5件		5件	157件	3.2%
中等症	589件	7件		7件	596件	1.2%
軽症	660件	4件		4件	664件	0.7%
その他	1件				1件	0.0%
合計	1,430件	16件		16件	1,446件	1.2%

### 転送理由状況

事故種別 \ 理由	急病	交通	一般負傷	その他	合計
ベッド満床					
専門外	3件	2件			5件
医師不在					
手術中					
処置困難	7件	2件	2件		11件
理由不明					
その他					
合計	10件	4件	2件		16件

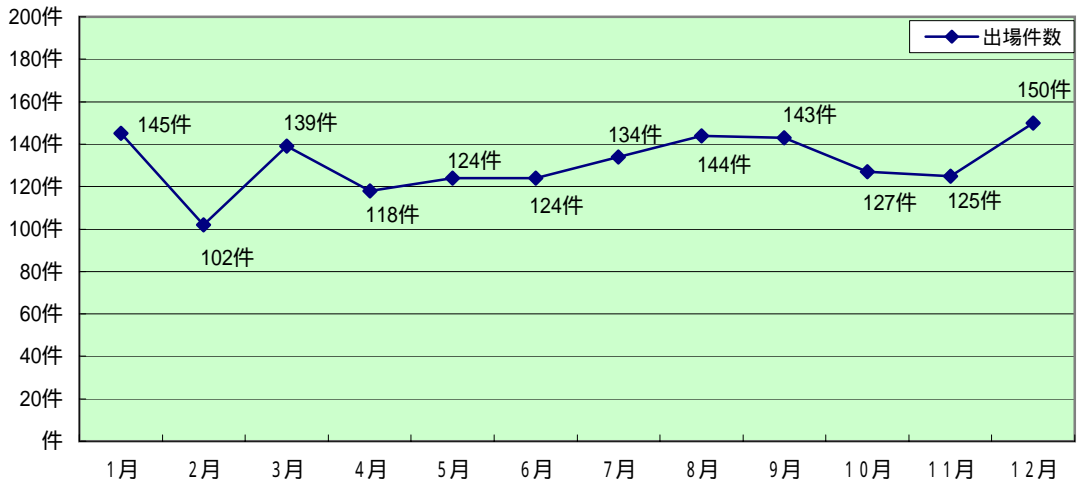
### 休日における救急活動状況

事故種別	出場件数	休日における 出場件数	事故種別	出場件数	休日における 出場件数
火災	9件	2件	自損行為	28件	
自然災害			急病	923件	168件
水難	1件		その他	転院搬送	148件
交通	171件	29件		医師搬送	
労働災害	7件			資器材搬送	
運動競技	5件	1件		その他	9件
一般負傷	269件	61件	合計	1,575件	278件
加害	5件	1件			

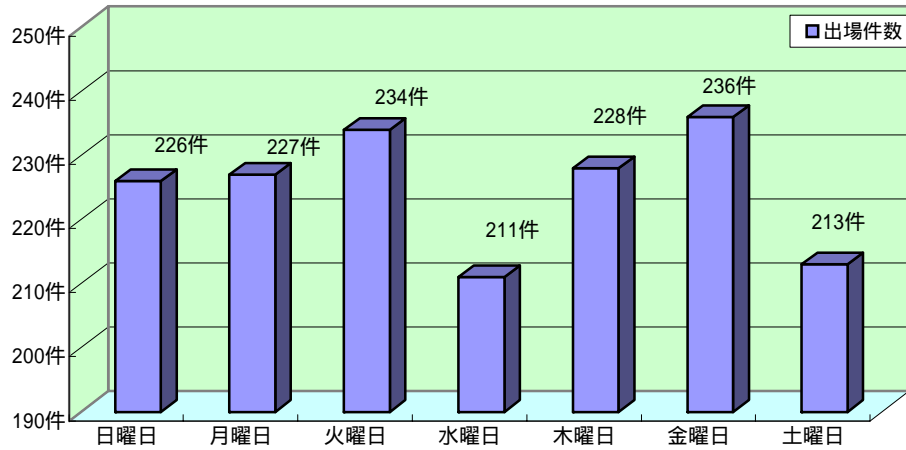
### 救急出場走行距離

出場件数	延走行距離 (出場～帰署)	1件当たりの 平均走行距離
1,575件	39,856km	25.30km

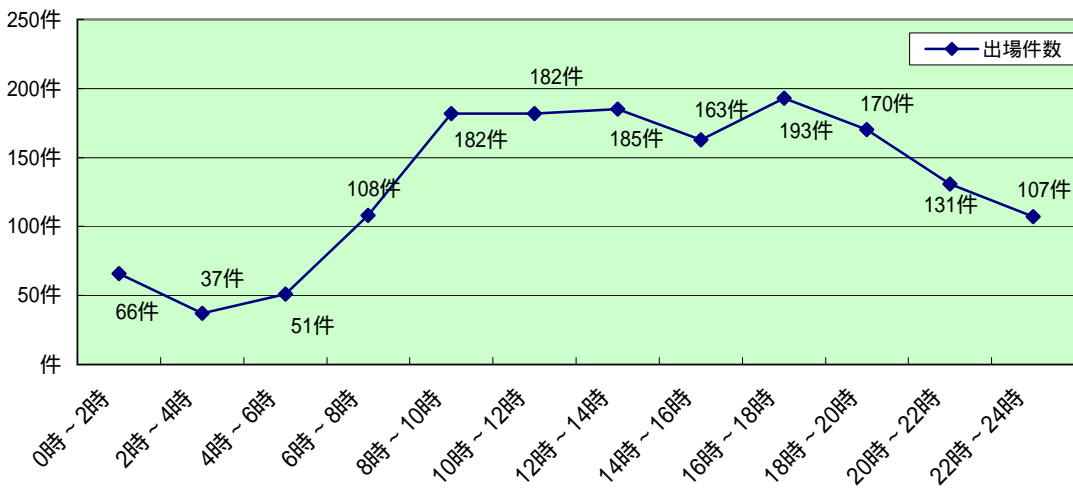
### 月別救急出場件数



### 曜日別救急出場件数



### 時間帯別救急出場件数



## 救急隊員の行った応急処置等件数

事故種別	応急処置 搬送人員	血圧 測定	止血	固定	保温	被覆	酸素 吸入	気道確保			
								1	2	3	
急病	838	769	7	3	34	1	289	43	5	1	22
交通事故	170	151	3	73	5	34	16	4			3
一般負傷	248	230	20	37	17	53	28	5		2	4
その他	184	173	4	9	11	12	69	4	1		2
合計	1,440	1,323	34	122	67	100	402	56	6	3	31

事故種別	人工 呼吸	心マッサージ		心肺蘇生法		在宅療法継続			輸液		
		うち 自動		うち 自動		うち 伝送	A	B		C	
急病	7			33		579		25		25	20
交通事故	1			4		28					4
一般負傷	1			3		59		1		1	3
その他	1			2		95		1		1	2
合計	10			42		761		27		27	29

事故種別	除細動	心音 呼吸音 聴取	血中 酸素 飽和度	ショック パンツ	その他	処置合計
急病	3	381	807		796	3,797
交通事故	1	80	167		50	621
一般負傷		64	240		177	938
その他		51	181		149	764
合計	4	576	1,395	0	1,172	6,120

1には、経鼻・経口エアウェイを使用して気道確保を行った件数の内数。

2には、喉頭鏡・鉗子等により異物除去を行った件数の内数。

3には、救急救命士がラリングアルマスク等を使用して気道確保を行った件数の内数。

〔気管挿管を含む。〕

Aには、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対し応急処置等を行った件数の内数。

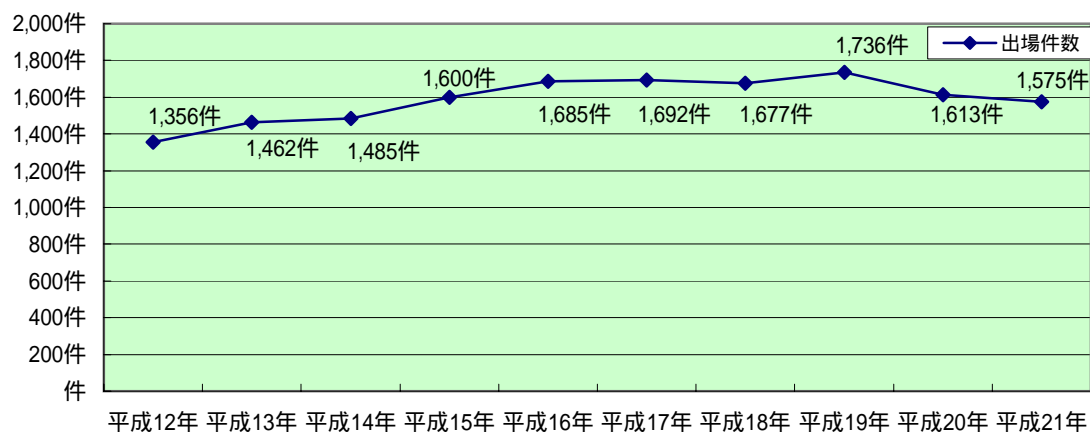
Bには、気管切開孔又は気管瘻・人工肛門等の外瘻が施されている傷病者に対し応急処置等を行った件数の内数。

Cには、A・B以外の傷病者に対し応急処置等を行った件数の内数。

### 事故種別救急出場の推移(10年間)

事故種別	年	出 場 件 数				
		平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
合 計		1,356	1,462	1,485	1,600	1,685
火 災		22	18	13	18	15
自 然 災 害			1			1
水 難		227	236	262	254	232
交 通				3		2
労 働 災 害		17	14	19	18	16
運 動 競 技		7	2	5	6	14
一 般 負 傷		178	223	199	217	242
加 害		10	7	13	12	9
自 損 行 為		21	19	21	18	21
急 病		707	772	787	848	928
そ の 他		167	170	163	209	205

事故種別	年	出 場 件 数				
		平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
合 計		1,692	1,677	1,736	1,613	1,575
火 災		8	12	16	13	9
自 然 災 害		1				
水 難		221	194	223	199	1
交 通			2	1		171
労 働 災 害		21	19	18	15	7
運 動 競 技		12	2	5	9	5
一 般 負 傷		237	230	243	231	269
加 害		6	9	5	4	5
自 損 行 為		11	23	25	22	28
急 病		967	1,010	1,014	972	923
そ の 他		208	176	186	148	157



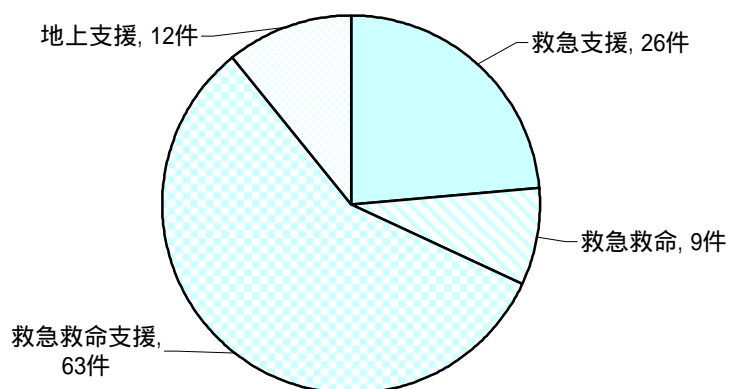


② 病院紹介及び病院案内

病院紹介件数	病院案内件数
2,022件	493件

② 支援出動件数

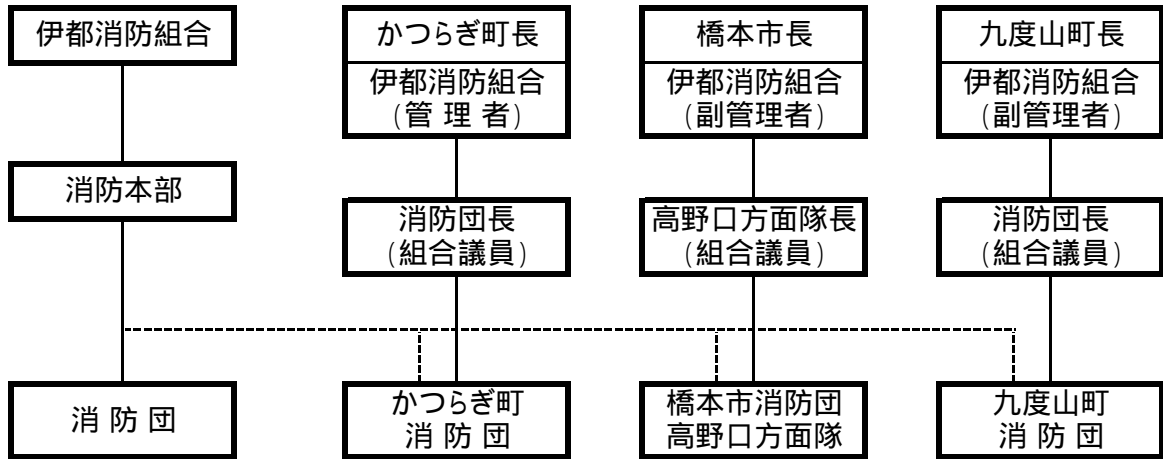
出動区分	出動件数	出動台数	出動人員	活動件数
救急支援	26件	26台	64人	19件
救急救命	9件	台	9人	5件
救急救命支援	63件	64台	204人	49件
地上支援	12件	13台	43人	12件
合計	110件	103台	320人	85件



# 消 防 団



消防団状況(消防団事務はそれぞれの市町で取り扱う)



消防団の沿革

かつらぎ町

- 明治26年 大字妙寺に消防組発足、以降各村に消防組発足
- 明治42年 妙寺村消防組を妙寺町消防組に改組し、発足。大正9年笠田村消防組を笠田町消防組に改組し、発足  
(町制実施に伴い、妙寺村が妙寺町に及び笠田村が笠田町になる)
- 昭和14年 消防組を警防団に改称
- 昭和22年 勅令(第185号)により、警防団を消防団に改称
- 昭和30年 旧見好村消防団及び天野村消防団が合併し、新見好村消防団発足  
笠田町消防団、四郷村消防団及び大谷村消防団が合併し、伊都町消防団発足  
(旧見好村及び天野村が合併し、新見好村になる。笠田町、四郷村及び大谷村が合併し、伊都町になる)
- 昭和33年 妙寺町消防団、伊都町消防団及び新見好村消防団合併に伴い、かつらぎ町消防団を創設する。  
(妙寺町、伊都町及び新見好村が合併し、かつらぎ町になる)
- 平成18年 かつらぎ町が旧花園村を編入合併し、かつらぎ町消防団と旧花園村消防団が合併し、新かつらぎ町消防団を創設し、現在に至る。(平成17年10月)

高野口町

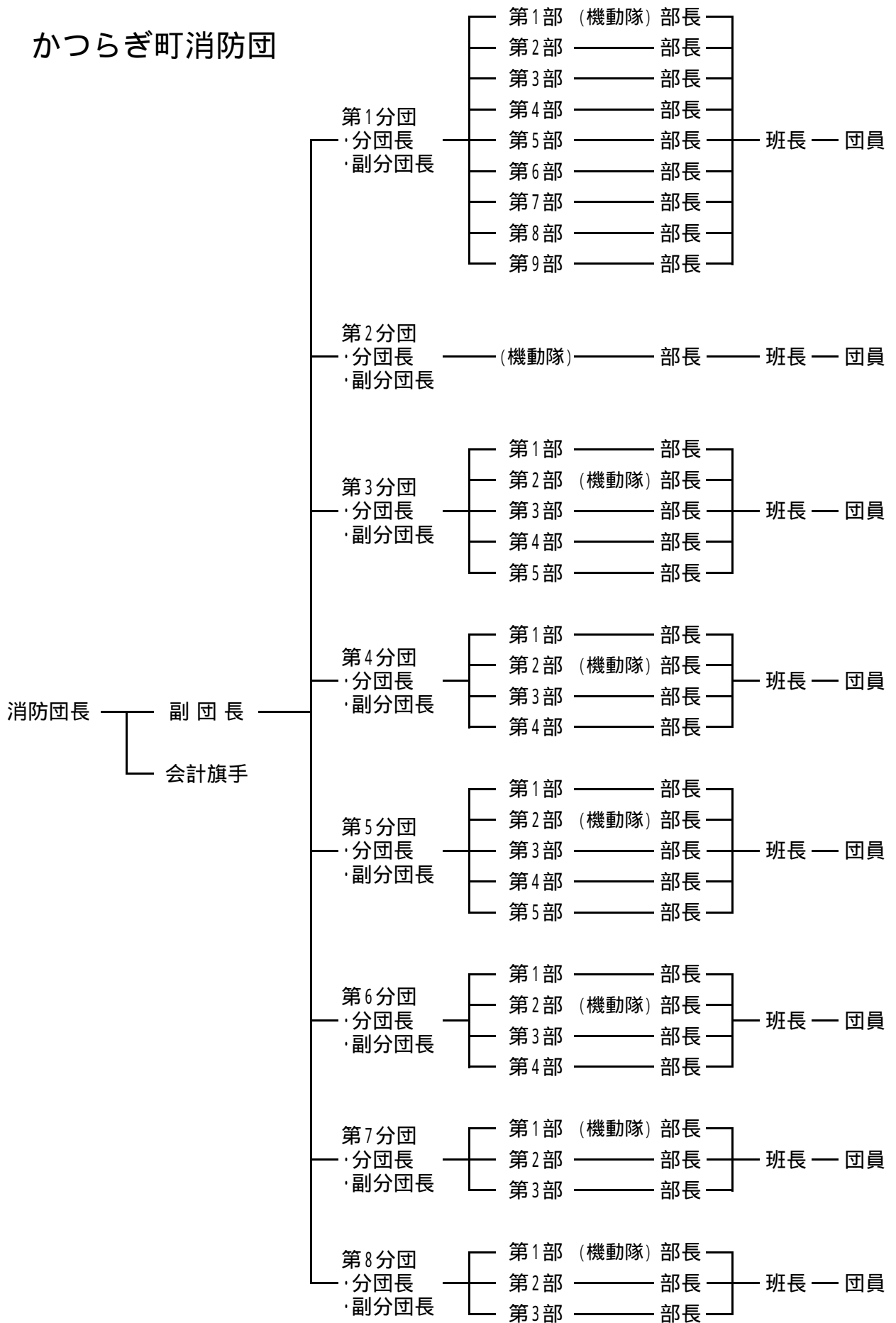
- 明治29年 信太村に消防組発足、以降明治31年大野村、名倉村、応其村に消防組発足
- 明治34年 名倉村、大野村合併に伴い、公設名倉村消防組発足
- 明治41年 公設名倉村消防組を公設旧高野口町消防組に改組し、発足  
(町制実施に伴い、名倉村及び大野村が合併し、旧高野口町になる)
- 昭和14年 消防組を警防団に改称
- 昭和22年 勅令(第185号)により、警防団を消防団に改称
- 昭和30年 旧高野口町消防団、信太村消防団及び応其消防団合併に伴い、新高野口町消防団を創設し、現在に至る。  
(旧高野口町、信太村及び応其村合併に伴い、新高野口町になる)
- 平成18年 橋本市と旧高野口町が市町村合併し、新橋本市消防団を創設(旧高野口町区域のみが伊都消防組合の管轄区域となる。)し、現在に至る。(平成18年3月)

九度山町

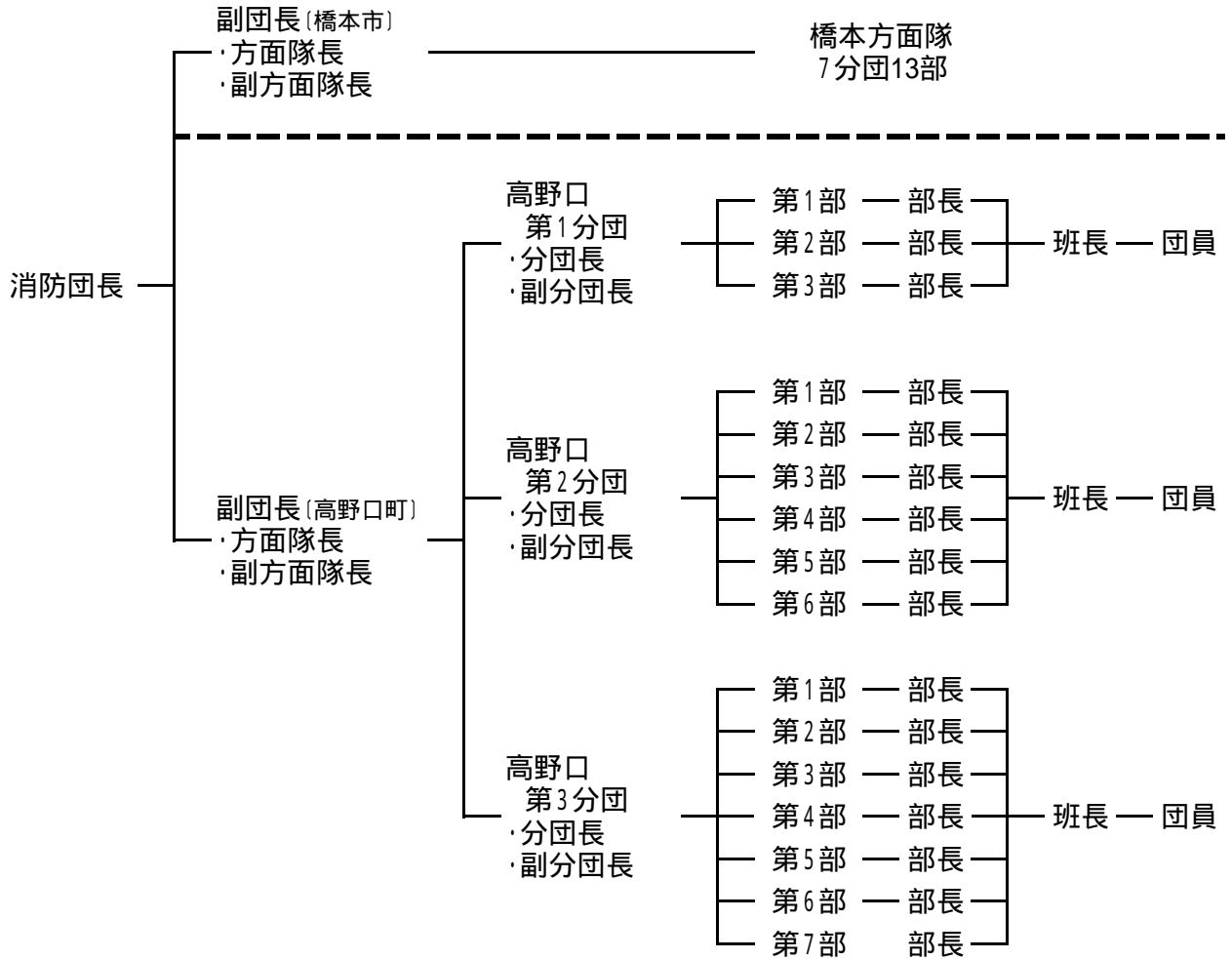
- 明治39年 九度山村消防組発足
- 明治43年 九度山村消防組を九度山町消防組に改組し、発足  
(町制実施に伴い、九度山村が旧九度山町になる)
- 昭和14年 消防組を警防団に改称
- 昭和22年 勅令(第185号)により、旧九度山町警防団を旧九度山町消防団に改称
- 昭和30年 旧九度山町消防団及び河根村消防団合併に伴い、新九度山町消防団を創設し、現在に至る。  
(旧九度山町及び河根村合併に伴い、新九度山町になる)

消防団の組織及び機構

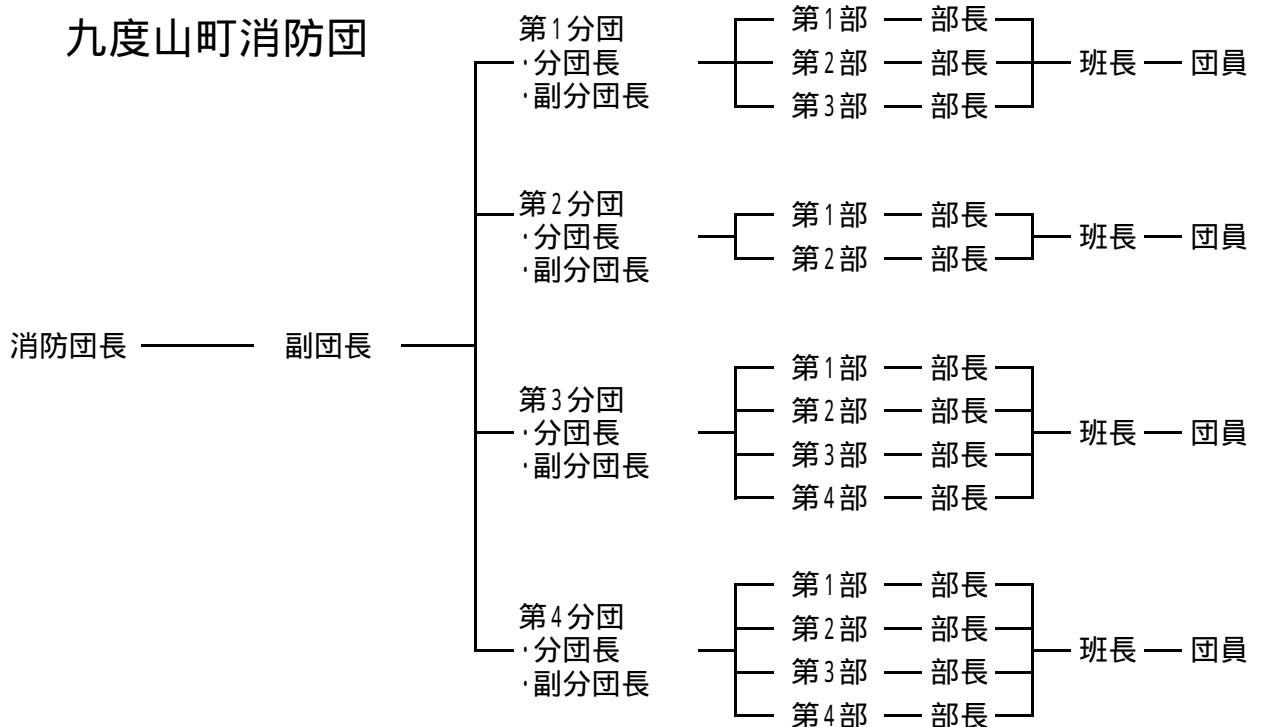
かつらぎ町消防団



# 橋本市消防団 高野口方面隊



# 九度山町消防団



消防団員の年齢別・階級別状況(三市町合計)

区分 年齢	団員 数計	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	年 齢 計
18歳									
19歳									
20歳	1							1	20
21歳									
22歳									
23歳	1							1	23
24歳	2							2	48
25歳	5							5	125
26歳	7							7	182
27歳	2							2	54
28歳	4						2	2	112
29歳	5							5	145
30歳	10							10	300
31歳	10						1	9	310
32歳	18							18	576
33歳	21							21	693
34歳	17					1	1	15	578
35歳	24					1	2	21	840
36歳	31					1	1	29	1,116
37歳	37					1	7	29	1,369
38歳	29						5	24	1,102
39歳	26						4	22	1,014
40歳	24					1	4	19	960
41歳	28				1	2	5	20	1,148
42歳	32					1	6	25	1,344
43歳	24					4	4	16	1,032
44歳	29					2	2	25	1,276
45歳	36					4	6	26	1,620
46歳	37					3	10	24	1,702
47歳	40					3	14	23	1,880
48歳	23				1	3	4	15	1,104
49歳	39				2	3	10	24	1,911
50歳	41			3	3	4	10	21	2,050
51歳	35		1	1	1	8	5	19	1,785
52歳	33			1	1	7	6	18	1,716
53歳	28					6	4	18	1,484
54歳	31				1	7	5	18	1,674
55歳	40		1	2	7	6	8	16	2,200
56歳	27		2	1		4	4	16	1,512
57歳	29			1	3	1	3	21	1,653
58歳	32			1	1	3	6	21	1,856
59歳	18		1	2	1	3	3	8	1,062
60歳以上	78	3	4	4	4	9	8	46	4,680
合 計	954	3	9	16	26	88	150	662	44,256

消防団員の年齢別・階級別状況(かつらぎ町)

区分 年齢	団員 数計	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	年 齢 計
18歳									
19歳									
20歳	1							1	20
21歳									
22歳									
23歳									
24歳	2							2	48
25歳	5							5	125
26歳	6							6	156
27歳	2							2	54
28歳	2						2		56
29歳	4							4	116
30歳	9							9	270
31歳	7						1	6	217
32歳	9							9	288
33歳	12							12	396
34歳	11						1	10	374
35歳	16						2	14	560
36歳	18					1	1	16	648
37歳	21					1	5	15	777
38歳	14						5	9	532
39歳	10						3	7	390
40歳	12					1	4	7	480
41歳	14					2	3	9	574
42歳	16					1	5	10	672
43歳	14					4	4	6	602
44歳	10					1	1	8	440
45歳	18					3	5	10	810
46歳	17					1	8	8	782
47歳	26					3	13	10	1,222
48歳	11					3	4	4	528
49歳	17					3	8	6	833
50歳	19			3	3	3	7	3	950
51歳	13		1	1	1	4	3	3	663
52歳	16				1	6	5	4	832
53歳	8					3	3	2	424
54歳	11					3	4	4	594
55歳	25		1	2	7	6	5	4	1,375
56歳	10			1		3	2	4	560
57歳	5			1	1	1		2	285
58歳	10					2	4	4	580
59歳	4				1	2	1		236
60歳以上	14	1	2	1	2	2	2	4	840
合 計	439	1	4	9	16	59	111	239	19,309

消防団員の年齢別・階級別状況(橋本市高野口町)

区分 年齢	団員 数計	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	年 齢 計
18歳									
19歳									
20歳									
21歳									
22歳									
23歳									
24歳									
25歳									
26歳									
27歳									
28歳	1							1	28
29歳									
30歳									
31歳	2							2	62
32歳	4							4	128
33歳	5							5	165
34歳	3							3	102
35歳	4							4	140
36歳	6							6	216
37歳	9						1	8	333
38歳	5							5	190
39歳	10							10	390
40歳	7							7	280
41歳	9						2	7	369
42歳	9							9	378
43歳	6							6	258
44歳	11					1	1	9	484
45歳	13						1	12	585
46歳	6					1	1	4	276
47歳	6						1	5	282
48歳	6							6	288
49歳	13				2		1	10	637
50歳	12					1	2	9	600
51歳	11					2	2	7	561
52歳	13					1	1	11	676
53歳	9						1	8	477
54歳	8					2	1	5	432
55歳	9						3	6	495
56歳	6						1	5	336
57歳	13				1		1	11	741
58歳	11				1	1	2	7	638
59歳	10		1	1		1	2	5	590
60歳以上	28	1	1	2	2	6	2	14	1,680
合 計	265	1	2	3	6	16	26	211	12,817



消防団員の年齢別・階級別状況(九度山町)

区分 年齢	団員数計	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	年 齢 計
18歳									
19歳									
20歳									
21歳									
22歳									
23歳	1							1	23
24歳									
25歳									
26歳	1							1	26
27歳									
28歳	1							1	28
29歳	1							1	29
30歳	1							1	30
31歳	1							1	31
32歳	5							5	160
33歳	4							4	132
34歳	3					1		2	102
35歳	4					1		3	140
36歳	7							7	252
37歳	7						1	6	259
38歳	10							10	380
39歳	6						1	5	234
40歳	5							5	200
41歳	5				1			4	205
42歳	7						1	6	294
43歳	4							4	172
44歳	8							8	352
45歳	5					1		4	225
46歳	14					1	1	12	644
47歳	8							8	376
48歳	6				1			5	288
49歳	9						1	8	441
50歳	10						1	9	500
51歳	11					2		9	561
52歳	4			1				3	208
53歳	11					3		8	583
54歳	12				1	2		9	648
55歳	6							6	330
56歳	11		2			1	1	7	616
57歳	11				1		2	8	627
58歳	11			1				10	638
59歳	4			1				3	236
60歳以上	36	1	1	1		1	4	28	2,160
合 計	250	1	3	4	4	13	13	212	12,130

## 消防団員数及び装備状況

区 分		市町村名			合 計
		かつらぎ町	橋本市 高野口町	九度山町	
人 員	条 例 定 数	439人		250人	
	消 防 団 員 数	439人	582人	250人	1,271人
車 両 種 別	指 令 車	1台	1台	1台	3台
	ポ ン プ 自 動 車	8台	8台	2台	18台
	水 槽 付 ポ ン プ 自 動 車		1台		1台
	小 型 ポ ン プ	32台	8台	13台	53台
	積 載 車	30台	8台	12台	50台
	そ の 他 の 車 両		2台	1台	3台
合 計		71台	28台	29台	128台